

泉佐野市市民アンケート調査 報告書

平成 24 年 9 月
泉 佐 野 市

目 次

I アンケート調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査対象	1
3 調査方法	1
II 回答者の属性	2
III 調査結果	5
1 調査結果の要旨	5
2 泉佐野市の印象などについて	9
3 施策の重要性と満足度について	17
IV 自由意見	41

※報告書の見方

- 回答結果は、有効回収数に対して、それぞれの回答の占める割合を示しています。小数第2位を四捨五入しているため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- 図表中において、「不明・未回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- グラフ及び表のN数（number of case）は、有効回収数（集計対象者総数）を表しています。
- 本文中の設定問の選択肢は簡略化している場合があります。
- グラフ中の数値表示は、グラフが煩雑になる場合には省略しています。
- 本文及びグラフ中のH19調査とは、平成19年に実施した「総合計画策定に関する市民意識調査」のことを指しています。

I アンケート調査の概要

1 調査の目的

本アンケート調査は、泉佐野市の印象、施策などに対する市民の認識やニーズなどを把握し、泉佐野市総合計画の進捗管理や計画に掲げる成果指標の目標設定のための基礎資料とすることを目的とします。

調査項目等は次に示すとおりです。

2 調査項目

- (1) 泉佐野市の印象などについて
- (2) 泉佐野市のまちづくりについて
- (3) 回答者の属性
- (4) まちづくりについての自由意見

3 調査内容

- (1) 対象地域
泉佐野市全域
- (2) 調査対象
市内に在住する満 18 歳以上の男女
- (3) 配布数
約 3,000 人
- (4) 抽出方法
単純無作為抽出（平成 24 年 5 月 10 日現在住民基本台帳及び外国人登録）
- (5) 調査方法
郵送配布・回収による郵送調査法
- (6) 調査時期
平成 24 年 5 月 11 日～5 月 28 日

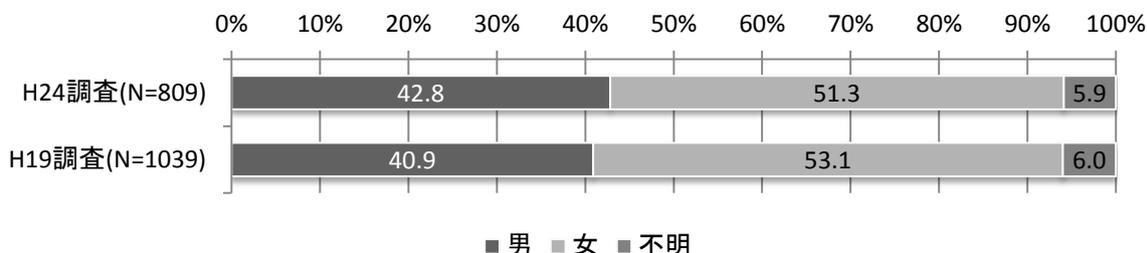
4 回収結果

配布数（件）	3,038
有効配布数（件、宛先不明を除く配布数）	3,021
有効回収数（件）	809
回収率（%）	26.8%

II 回答者の属性

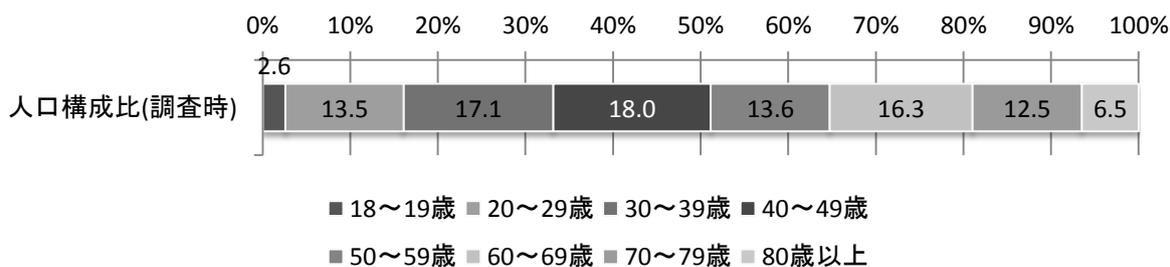
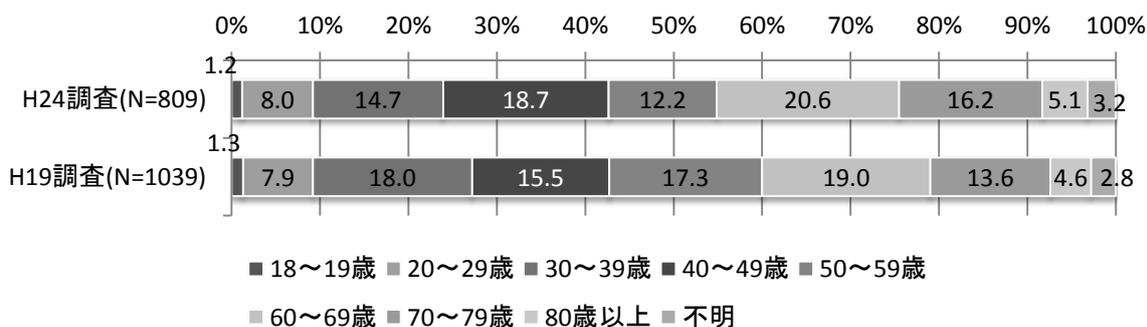
(1) 性別

アンケート回答者 809 人の回答者の内訳は、男性が 42.8%、女性が 51.3%で男性より女性が 8.5%上回っています。



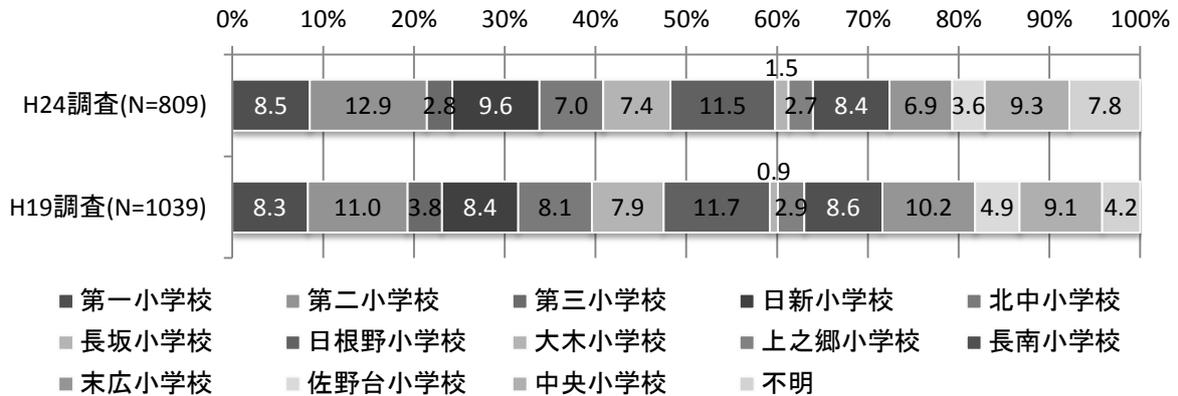
(2) 年齢

アンケート回答者 809 人の回答者の年代構成比は実際の人口構成比より 60 歳以上が若干多くなっています。



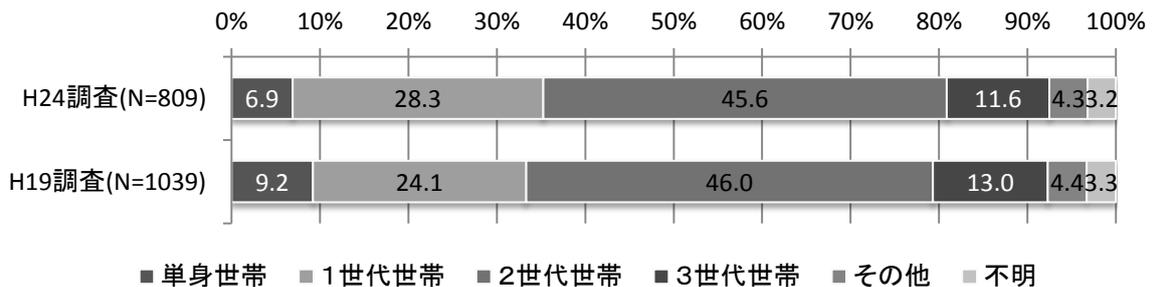
(3)住 所(小学校区)

人口構成比は H19 調査に比べ、末広小学校が若干少なくなっています。



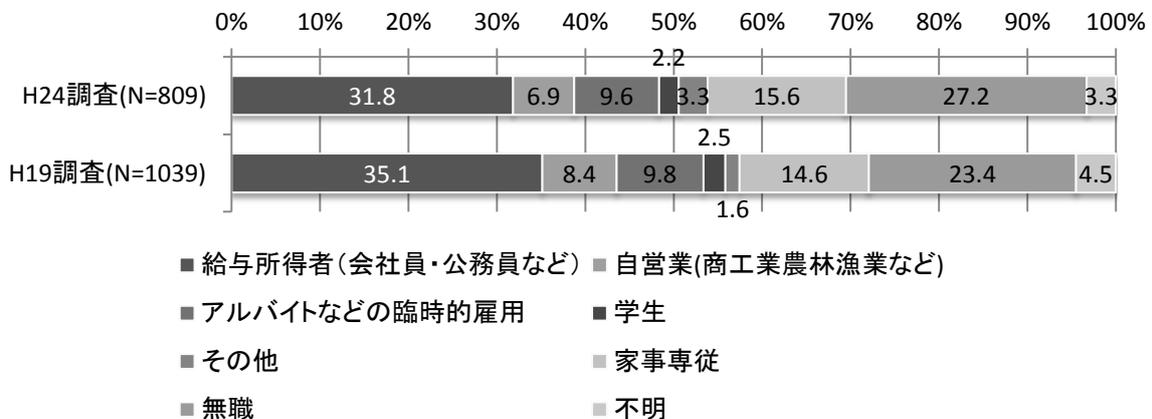
(4)家族構成

同居している家族の構成は、2 世代世帯(親と子)が 45.6%と最も高く、次いで 1 世代世帯(夫婦だけ)が 28.3%、3 世代世帯(親と子と孫) 11.6%となっています。H19 調査と比較すると単身世帯が減少し、1 世代世帯が増加しています。



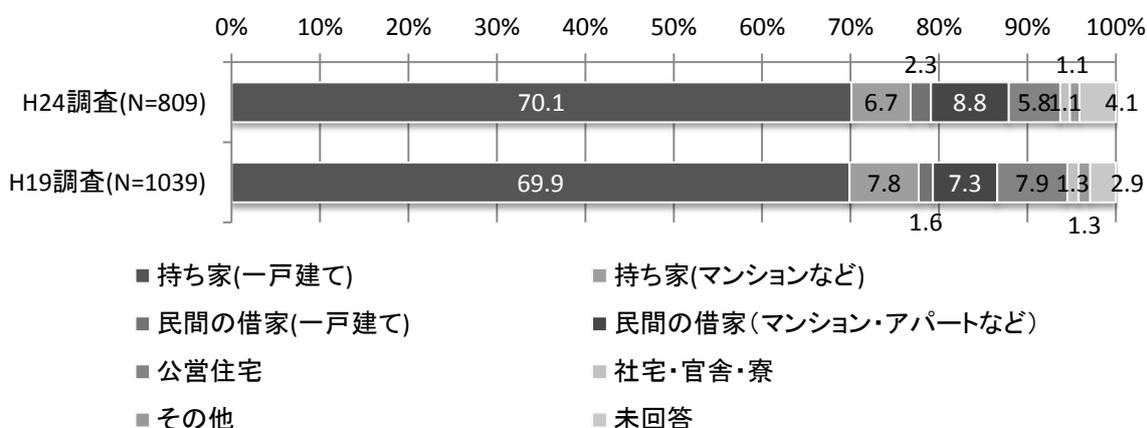
(5)主な職業など

職業は、給与所得者が 31.8%で最も多く、次いで無職が 27.2%、家事従事が 15.6%、アルバイトなどの臨時雇用が 9.6%となっています。H19 調査と比較すると、給与所得者が減少し、無職が増加しています。



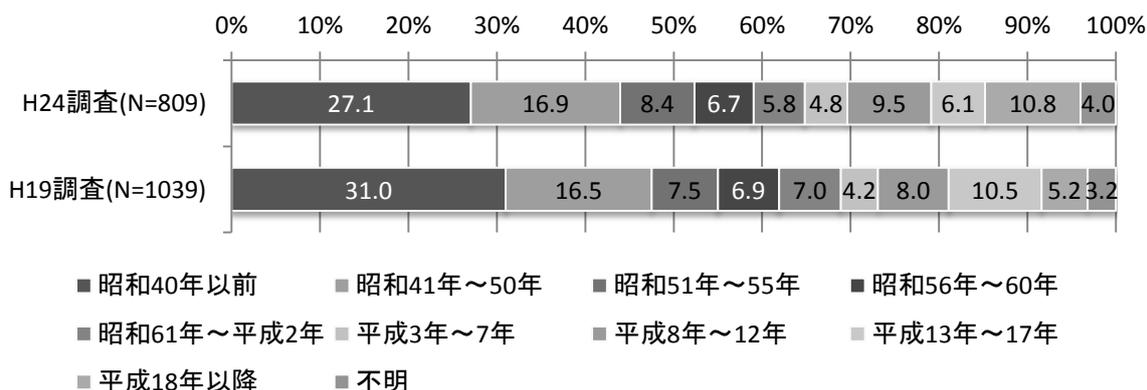
(6)住居の形態

住居の形態はほとんどが「持ち家（一戸建）」で70.1%、次いで「民間の借家（マンション・アパートなど）」8.8%となっています。



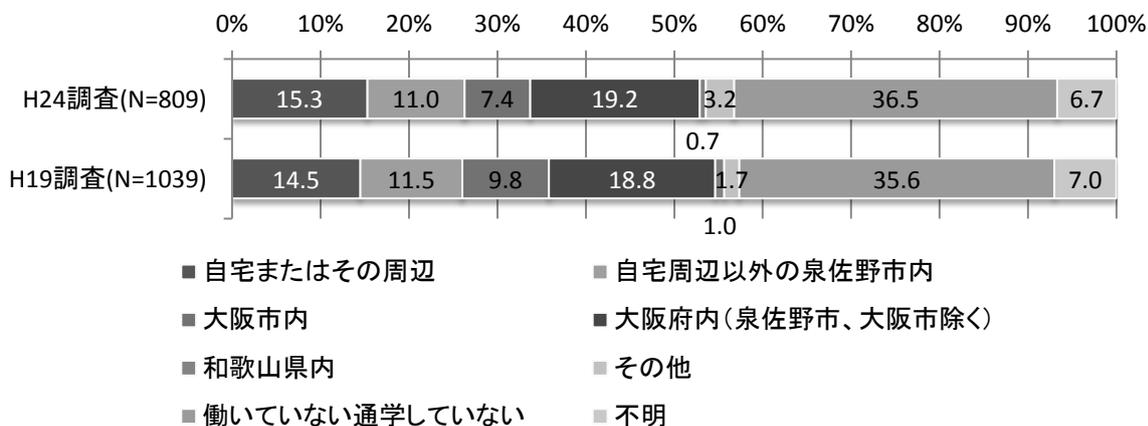
(7)居住歴

泉佐野市への来住時期は、昭和40年以前が最も多く27.1%となっています。H19調査と比較すると昭和40年以前及び平成13～17年が減少、平成18年以降が増加しています。



(8)職場、通学先

職場、通学先では、「働いていない、または通学していない」が36.5%で最も多く、次いで「大阪府内（泉佐野市、大阪市除く）」19.2%、「自宅またはその周辺」15.3%となっています。



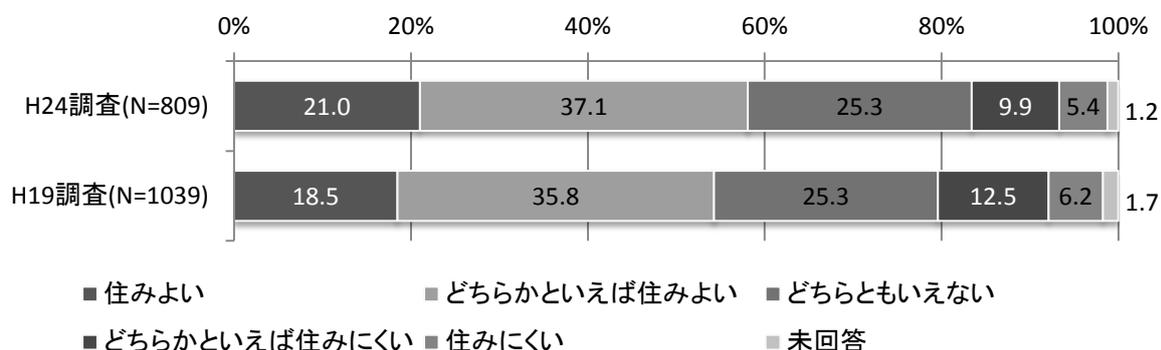
Ⅲ 調査結果

1 調査結果の要旨

泉佐野市の住みよさは向上しています

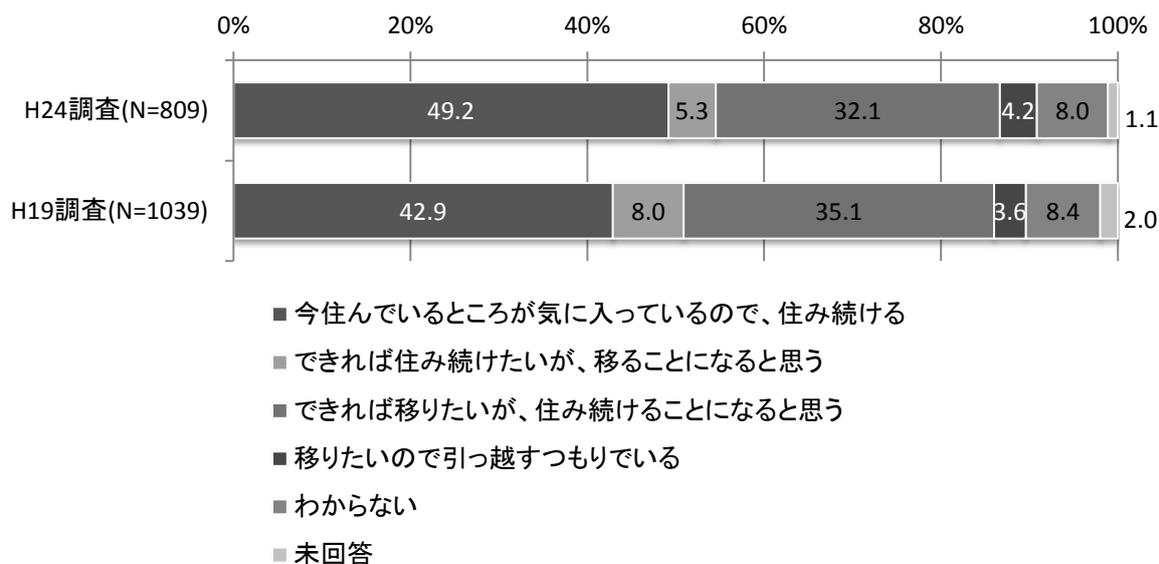
「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」の合計は 58.1%を占めます。一方「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」の合計は 15.3%で、住み良いという意見が住みにくいという意見を大きく上回っています。

H19 調査に比べると「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」の合計は 3.8%増え、「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」の合計は 3.4%減っています。



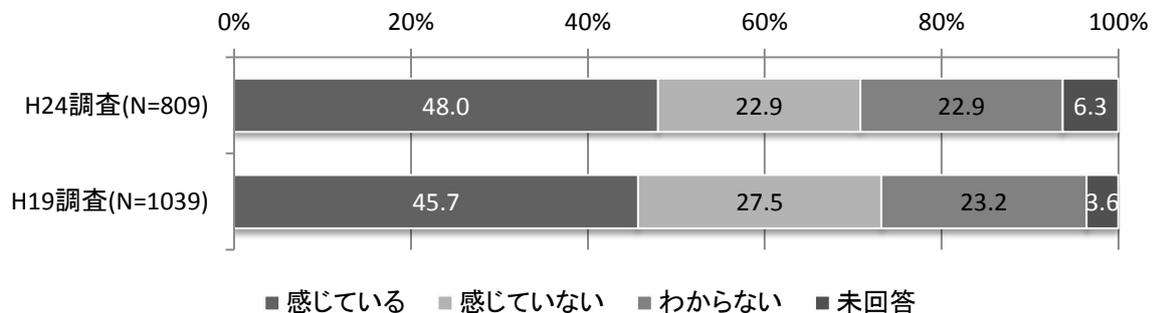
泉佐野市への定住意向は回復しています

「今住んでいるところが気に入っているので、住み続ける」という回答は H19 調査と比較すると、H24 調査では 6.3%増加しています。しかし、「できれば移りたいが、住み続ける」は H19 調査から H24 調査にかけて若干減少しています。



泉佐野市への愛着は回復しています

泉佐野市に愛着や誇りを感じている割合は、H19 調査と比較すると H24 調査では 2.3% 高くなっています。また、「感じていない」は、H19 調査に比べると H24 調査では 4.6% 減少しています。

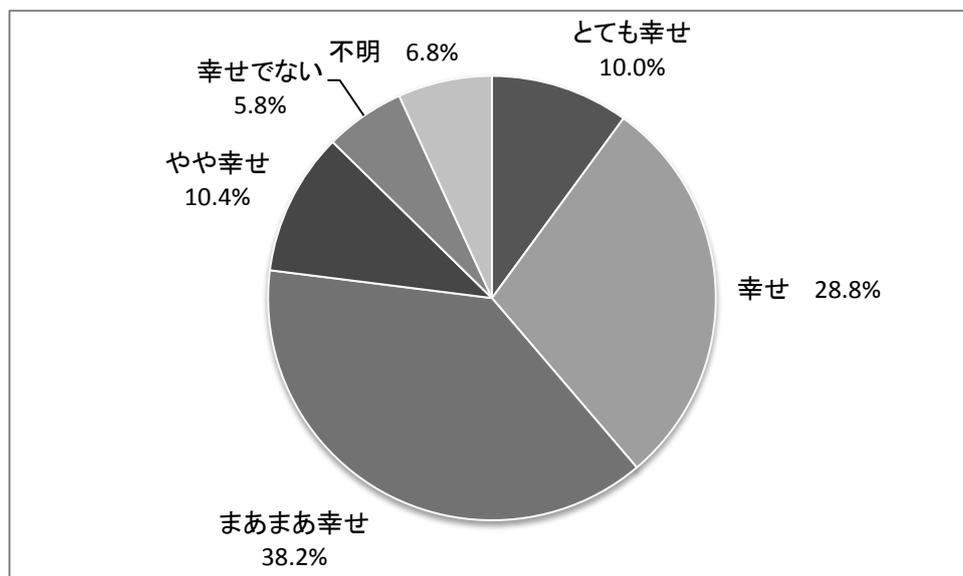


「とても幸せ」と「幸せ」と感じている方の合計は約 4 割

これまでの国づくりや地域づくりにおいては、GNP(国民総生産)や GDP(国内総生産)、つまり経済力や生産力といった、経済規模や強さを測る物差しが使われてきました。

しかし、これからは GNH (国民総幸福度) という新しい物差しで、国づくりや地域づくりをしていくことに注目が集まっています。そのような状況のもと幸せに関する意識調査を実施しました。

幸せ度を 5 段階で評価していただいたところ、「まあまあ幸せ」とする意見が最も多く、次いで「幸せ」が 28.8% となっています。



施策の重要性と満足度について

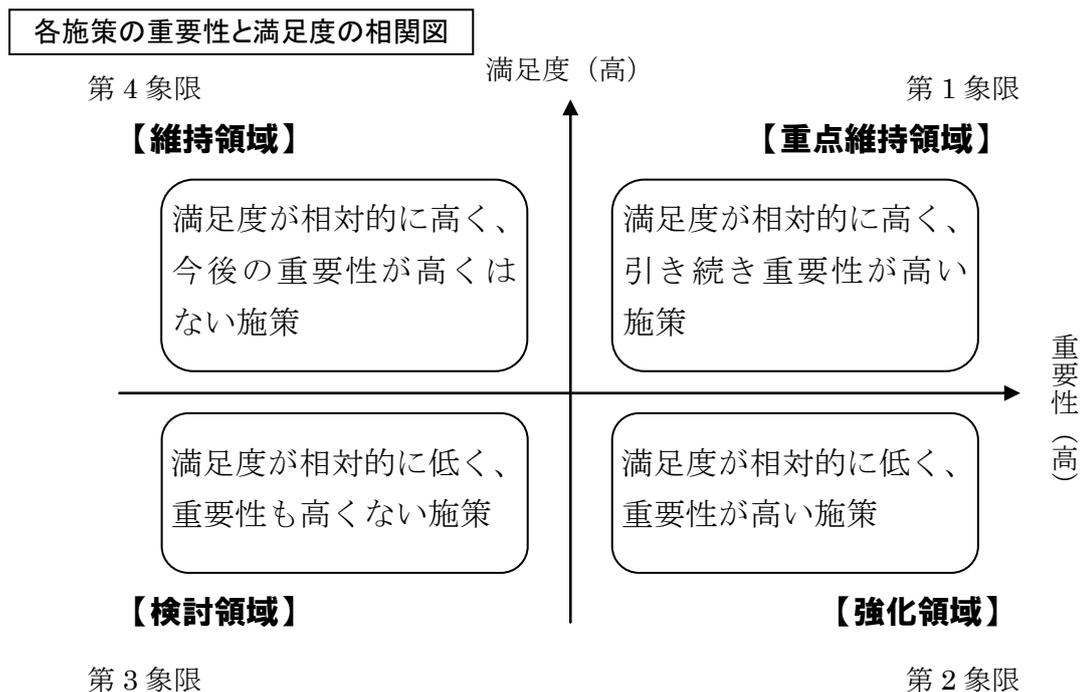
◆重要性の高い施策は「医療体制の整備・充実」、満足度の高い施策は「安全で安定した水の供給」

- 重要性の高い施策は1位が「医療体制の充実」、2位が「地域の防犯対策等の充実」、3位が「義務教育の充実」となっており、「医療体制の充実」は前回調査においても最も重要性が高い施策となっていました。
- 満足度の高い施策は1位が「安全で安定した水の供給」、2位が「母子保健事業の推進・充実」、3位が「文化財の保存と活用」となっており、前回調査においても「安全で安定した水の供給」と「文化財の保存と活用」はそれぞれ2位と1位で、引き続き高い結果となっています。
- 重要性が高く、満足度が低い施策は、それぞれの得点の乖離からみると、「下水道整備の推進(得点差 41.5)」「義務教育の充実(31.2)」「医療体制の充実(30.9)」「地域の防犯対策等の充実(24.9)」「防災の推進(24.4)」があげられます。
- 前回調査と比べ、重要性が低くなった施策は「環境保全の推進(-12.8)」、重要性が高くなった施策は「安全で快適な住宅地の整備(+6.6)」、満足度が低くなった施策は「魅力づくり(-17.9)」、「国際化の推進(-17.2)」、高くなった施策は「循環型社会の構築(+29.1)」「安全で適正な廃棄物処理の推進(+27.8)」「医療体制の充実(+21.6)」があげられます。

<重要性と満足度の分析>

施策の重要性、満足度の回答に得点を与え、各施策の重要性と満足度の偏差値を算出し、散布図を作成することで、各施策間の相対的関係を把握します。

グラフの横軸を施策の重要性、縦軸を施策の満足度とすると、第1象限は、満足度も重要性も比較的高いと評価された施策となります。第2象限は、満足度は低いが高重要性と評価された施策となります。第3象限は、満足度も重要性も低いと評価された施策となります。第4象限は、満足度は高いが重要性は低いと評価された施策となります。



図表 施策の重要性・満足度の偏差値一覧

No	施策番号	施策名	24年度		19年度		比較(24-19)		区分
			重要性	満足度	重要性	満足度	重要性	満足度	
1	1-1-1	人権尊重の社会づくり	33.0	48.9	37.4	54.1	-4.4	-5.2	●
2	1-1-2	人権擁護の充実	28.9	45.0	36.2	53.8	-7.3	-8.8	●
3	1-2-1	男女共同参画社会に向けた意識変革の推進	30.3	53.7	35.0	58.5	-4.7	-4.8	●
4	1-2-2	男女共同参画の実現に向けた社会づくり	34.9	52.9	37.1	58.1	-2.2	-5.2	●
5	1-3-1	恒久平和精神の環境づくり	34.4	59.1	39.8	65.3	-5.4	-6.2	●
6	1-4-1	国際化の推進	45.6	45.6	42.6	62.8	3.0	-17.2	
7	1-5-1	豊かで活力ある地域の情報化	46.2	45.2	50.1	49.5	-3.9	-4.3	●
8	1-6-1	コミュニティ活動の支援	40.3	57.1	42.5	56.0	-2.2	1.1	○
9	1-6-2	市民参加・参画の推進	47.0	45.2	41.3	52.8	5.7	-7.6	
10	2-1-1	幼児教育の充実	55.5	43.5	60.3	58.2	-4.8	-14.7	●
11	2-1-2	義務教育の充実	66.2	35.0	65.2	45.3	1.0	-10.3	
12	2-1-3	地域連携の充実	56.2	54.9	56.8	49.3	-0.6	5.6	○
13	2-1-4	人権教育の充実	54.9	60.5	55.6	51.2	-0.7	9.3	○
14	2-2-1	生涯学習の推進	50.3	58.3	50.0	57.0	0.3	1.3	◎
15	2-2-2	生涯スポーツの振興	45.6	59.1	46.2	56.5	-0.6	2.6	○
16	2-2-3	青少年の健全育成	53.1	52.6	52.8	50.8	0.3	1.8	◎
17	2-3-1	文化財の保存と活用	45.0	66.8	40.7	68.1	4.3	-1.3	
18	2-3-2	歴史・文化の保存継承と情報発信	43.1	60.0	39.7	63.9	3.4	-3.9	
19	2-3-3	新たな文化創造・文化振興活動の推進	40.5	50.9	37.7	46.9	2.8	4.0	◎
20	3-1-1	地域で支え合う福祉の促進	48.9	56.9	48.4	56.6	0.5	0.3	◎
21	3-2-1	地域において安心して生活するための支援	57.2	49.9	63.3	44.4	-6.1	5.5	○
22	3-2-2	健康で生きがいを感じられる生活への支援	49.8	53.1	59.2	49.9	-9.4	3.2	○
23	3-3-1	家庭と地域における子育て支援	59.6	40.6	57.9	40.5	1.7	0.1	◎
24	3-3-2	保育の充実	60.9	46.8	58.9	47.4	2.0	-0.6	
25	3-3-3	ひとり親家庭への支援	50.7	50.0	52.4	50.6	-1.7	-0.6	●
26	3-4-1	地域における自立した生活への支援	56.0	50.8	57.6	47.8	-1.6	3.0	○
27	3-5-1	健康づくり支援の充実	50.6	60.5	54.1	53.0	-3.5	7.5	○
28	3-5-2	疾病の予防・早期発見の推進	60.1	61.4	61.9	45.8	-1.8	15.6	○
29	3-5-3	母子保健事業の推進・充実	62.1	67.3	59.3	52.8	2.8	14.5	◎
30	3-5-4	医療体制の充実	70.4	39.5	70.1	17.9	0.3	21.6	◎
31	3-6-1	介護保険の適切な運営	60.4	47.2	64.8	36.0	-4.4	11.2	○
32	3-6-2	国民健康保険の適切な運営	61.6	52.4	64.1	36.6	-2.5	15.8	○
33	3-6-3	国民年金の適切な運営	61.7	40.5	63.8	29.2	-2.1	11.3	○
34	4-1-1	防災の推進	62.4	38.0	62.1	41.9	0.3	-3.9	
35	4-1-2	消防・救急体制の充実	65.1	62.2	64.8	60.3	0.3	1.9	◎
36	4-2-1	地域の防犯対策等の充実	68.0	43.1	63.8	45.1	4.2	-2.0	
37	4-2-2	交通安全の推進	53.5	54.6	59.4	40.4	-5.9	14.2	○
38	4-3-1	環境衛生の充実	44.6	64.6	46.7	59.6	-2.1	5.0	○
39	4-3-2	環境保全の推進	45.9	51.5	58.7	51.2	-12.8	0.3	○
40	4-3-3	循環型社会の構築	50.3	51.4	58.8	22.3	-8.5	29.1	○
41	4-4-1	安全で適正な廃棄物処理の推進	57.8	57.8	61.6	30.0	-3.8	27.8	○
42	4-5-1	消費生活の安定・向上	43.1	58.1	52.2	54.8	-9.1	3.3	○
43	5-1-1	農業振興	48.1	57.0	50.0	57.4	-1.9	-0.4	●
44	5-1-2	森林保全	47.3	52.7	50.0	57.4	-2.7	-4.7	●
45	5-1-3	漁業振興	43.7	61.5	50.0	57.4	-6.3	4.1	○
46	5-1-4	商工業振興	46.1	38.2	44.2	52.8	1.9	-14.6	
47	5-2-1	活力づくり	41.9	46.5	36.2	51.7	5.7	-5.2	
48	5-2-2	魅力づくり	41.4	35.2	34.9	53.1	6.5	-17.9	
49	5-3-1	就労支援の推進	55.9	32.9	50.5	43.9	5.4	-11.0	
50	5-3-2	労働環境と勤労者福祉の充実	46.8	42.8	46.0	51.4	0.8	-8.6	
51	6-1-1	公共交通の充実	45.9	41.8	46.4	47.8	-0.5	-6.0	●
52	6-1-2	道路環境の充実	53.7	30.4	47.3	44.2	6.4	-13.8	
53	6-1-3	交通体系・道路網の整備	48.7	44.6	46.2	49.9	2.5	-5.3	
54	6-2-1	いこいとやすらぎの空間形成	46.5	47.6	42.9	52.8	3.6	-5.2	
55	6-3-1	安全で安定した水の供給	65.5	77.8	61.3	67.3	4.2	10.5	◎
56	6-3-2	下水道整備の推進	60.4	18.9	59.2	29.7	1.2	-10.8	
57	6-4-1	市営住宅の整備	27.3	52.7	31.2	55.8	-3.9	-3.1	●
58	6-4-2	安全で快適な住宅地の整備	52.0	40.0	45.4	48.0	6.6	-8.0	
59	6-5-1	地域に合った都市機能等の形成	37.7	42.3	40.5	43.0	-2.8	-0.7	●
60	6-5-2	安全で快適なまちづくりの推進	55.7	41.0	49.5	38.0	6.2	3.0	◎
61	6-6-1	文化的景観の保護推進	37.9	53.8	40.9	63.4	-3.0	-9.6	●
62	6-6-2	良好な景観の形成	38.1	52.0	38.6	58.3	-0.5	-6.3	●
63	7	後期高齢者医療制度の適切な運営	58.2	47.6					

◎	重要性・満足度ともに向上	10件
○	重要性が低下、満足度が向上	19
	重要性が向上、満足度が低下	18
●	重要性・満足度ともに低下	15

2 泉佐野市の印象などについて

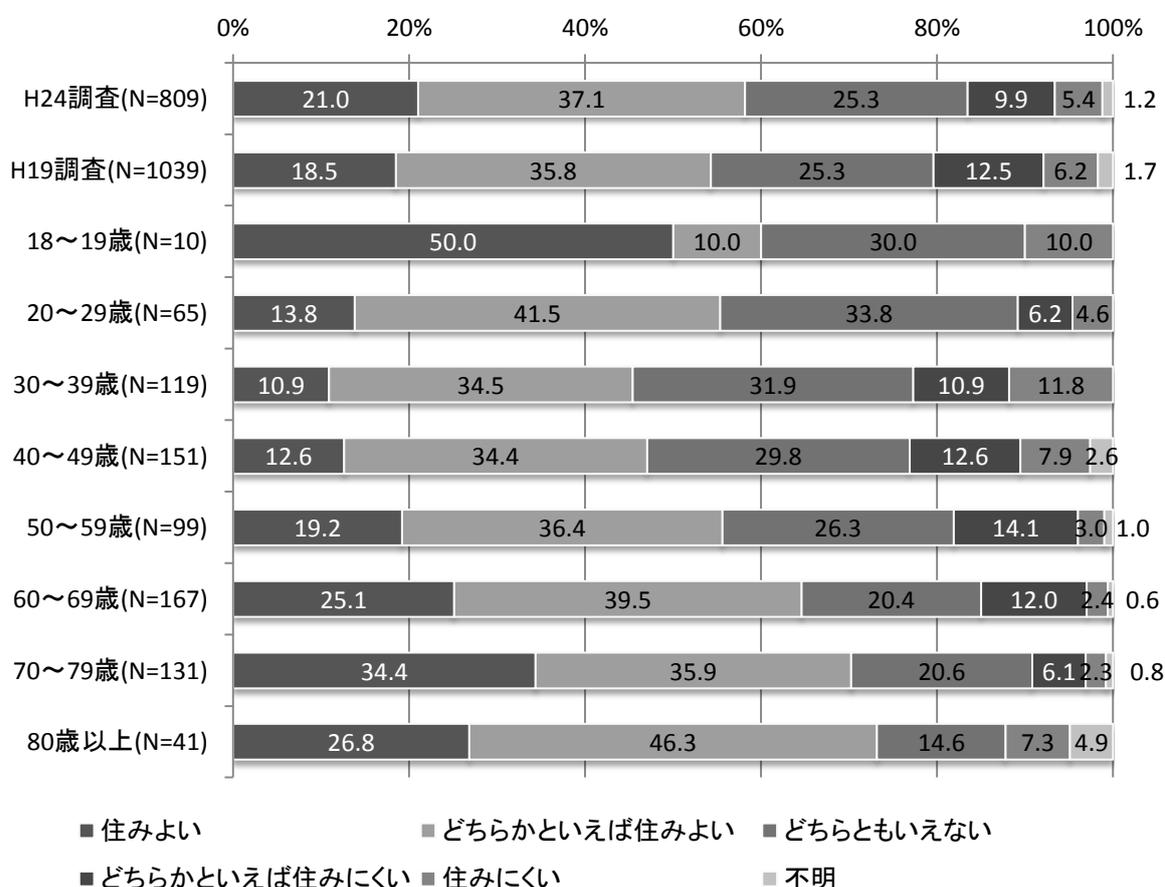
問1-1 あなたは、泉佐野市を住みよいまちだと思えますか。(〇は1つ)

泉佐野市の住みよさを聞いたところ、全体では「どちらかといえば住みよい」が 37.1%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が 25.3%、「住みよい」が 21.0%と続きます。

「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」の合計は 58.1%を占めます。一方「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」の合計は 15.3%で、住み良いという意見が住みにくいという意見を大きく上回っています。

H19 調査に比べると「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」の合計は 3.8%増え、「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」の合計は 3.4%減っています。

年齢別にみると各年代とも 5 割以上が「住みよい」「どちらかといえば住みよい」と回答しており、特に 80 歳以上が 7 割以上と他の年代に比べ高くなっています。



	H24調査 (N=809)	H19調査 (N=1039)	18～19歳 (N=10)	20～29歳 (N=65)	30～39歳 (N=119)	40～49歳 (N=151)	50～59歳 (N=99)	60～69歳 (N=167)	70～79歳 (N=131)	80歳以上 (N=41)
住みよい	170	192	5	9	13	19	19	42	45	11
どちらかといえば住みよい	300	372	1	27	41	52	36	66	47	19
どちらともいえない	205	263	3	22	38	45	26	34	27	6
どちらかといえば住みにくい	80	130	0	4	13	19	14	20	8	0
住みにくい	44	64	1	3	14	12	3	4	3	3
不明	10	18	0	0	0	4	1	1	1	2
調査数	809	1039	10	65	119	151	99	167	131	41

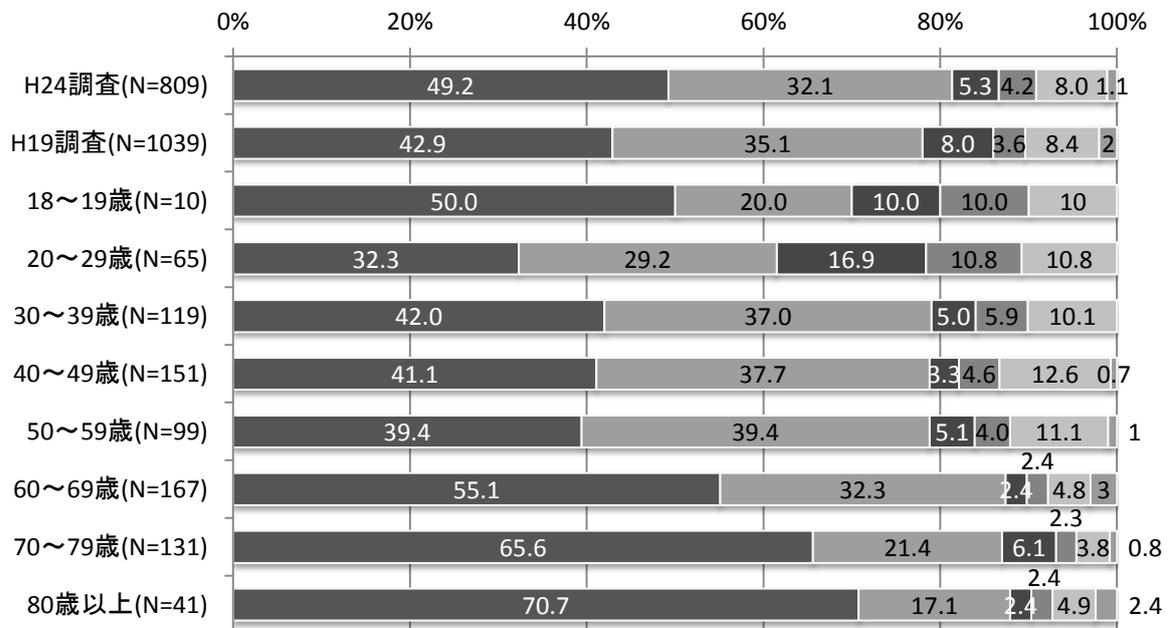
問1-2 現在住んでいるところに、これからも住み続けたいと思えますか。(〇は1つ)

現在住んでいるところでの定住意向を聞いたところ、全体では「住み続ける」が49.2%と最も多く、次いで「できれば移りたいが、住み続けることになると思う」が32.1%、「できれば住み続けたいが、移ることになると思う」が5.3%と続きます。

「今住んでいるところが気に入っているので、住み続ける」と「できれば住み続けたいが、移ることになると思う」を合わせた「住み続けたい」は54.5%を占めます。一方「できれば移りたいが、住み続けることになると思う」と「移りたいので引っ越すつもりでいる」を合わせた「移りたい」は36.3%で、泉佐野市への定住意向が上回っています。

「今住んでいるところが気に入っているので、住み続ける」という回答はH19調査と比較すると、H24調査では6.3%増加しています。しかし、「できれば移りたいが、住み続ける」はH19調査からH24調査にかけて若干減少しています。

年齢別にみると年代が高いほど「住み続けたい」とする回答の割合が高くなり、80歳以上は約70%となっています。また、若い年代ほど「移ることになる」と「わからない」が多くなる傾向にあります。



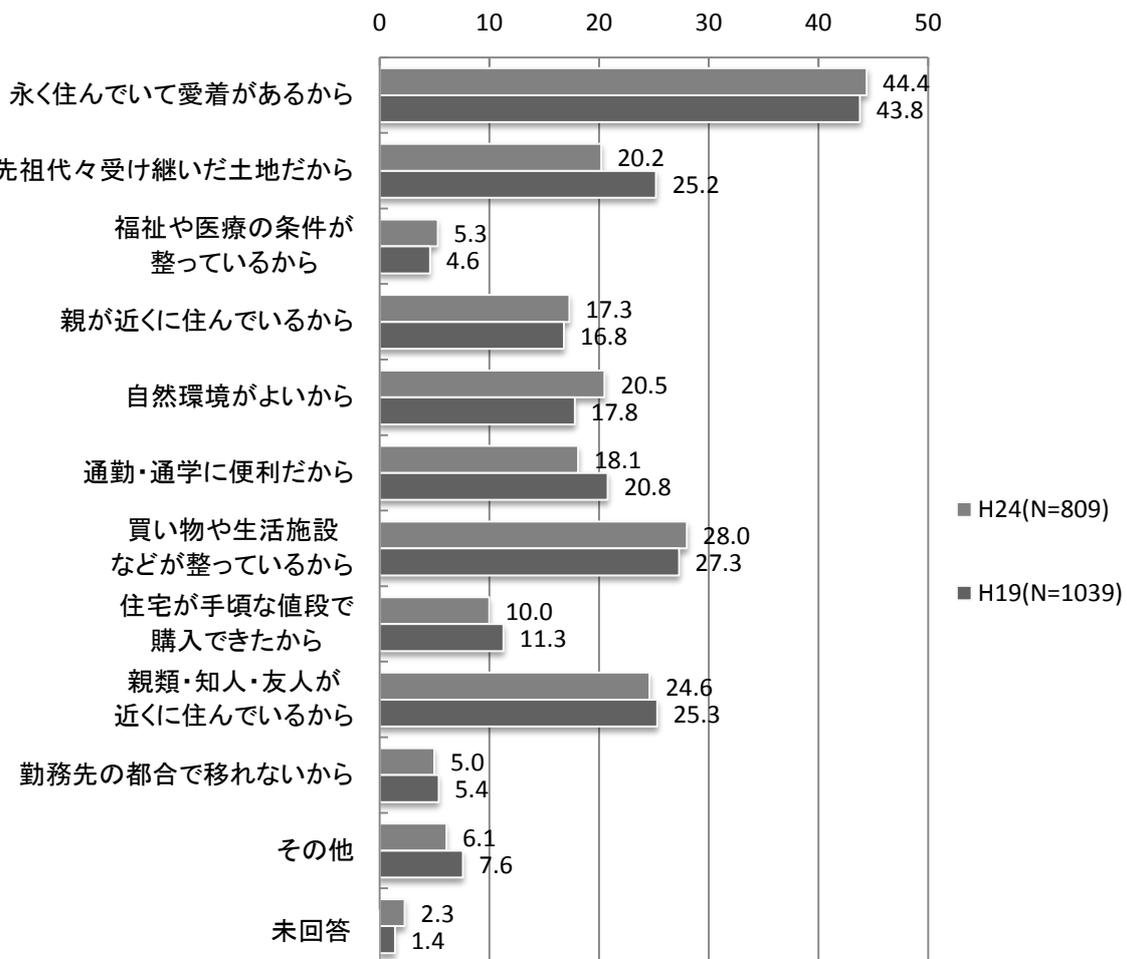
- 今住んでいるところが気に入っているので、住み続ける
- できれば移りたいが、住み続けることになると思う
- できれば住み続けたいが、移ることになると思う
- 移りたいので引っ越すつもりでいる
- わからない
- 不明

	H24調査 (N=809)	H19調査 (N=1039)	18～19歳 (N=10)	20～29歳 (N=65)	30～39歳 (N=119)	40～49歳 (N=151)	50～59歳 (N=99)	60～69歳 (N=167)	70～79歳 (N=131)	80歳以上 (N=41)
今住んでいるところが気に入っているので、住み続ける	398	446	5	21	50	62	39	92	86	29
できれば移りたいが、住み続けることになると思う	260	365	2	19	44	57	39	54	28	7
できれば住み続けたいが、移ることになると思う	43	83	1	11	6	5	5	4	8	1
移りたいので引っ越すつもりでいる	34	37	1	7	7	7	4	4	3	1
わからない	65	87	1	7	12	19	11	8	5	2
不明	9	21	0	0	0	1	1	5	1	1
調査数	809	1039	10	65	119	151	99	167	131	41

問1-3 住み続ける理由は何ですか。(〇は3つまで)

H24 調査では「永く住んでいて愛着があるから」が 44.4%で最も多く、「買い物や生活施設などが整っているから」が 28.0%、「親類・知人・友人が近くに住んでいるから」が 24.6%で次いでいます。

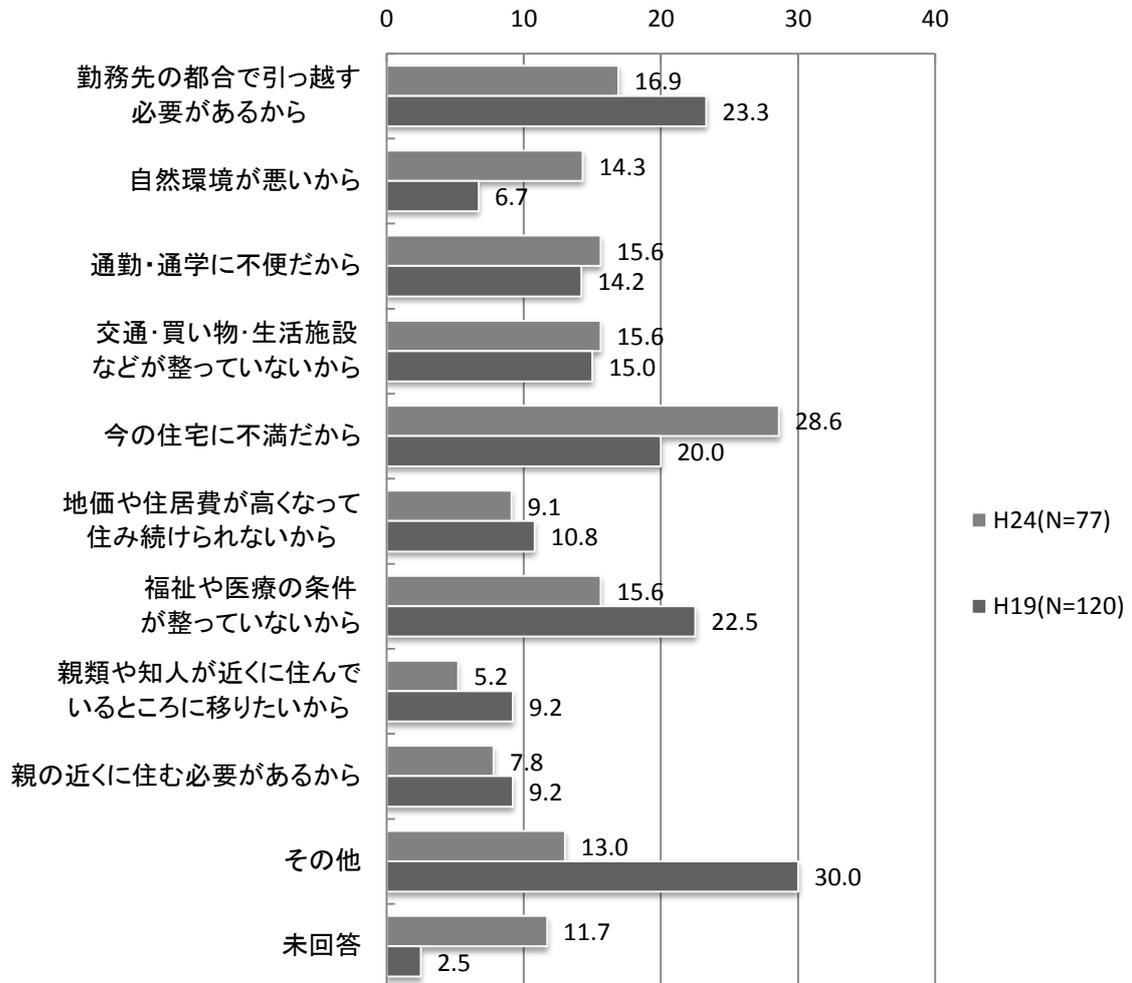
H19 調査と比較すると、概ね同様の傾向を示していますが、「自然環境がよいから (+2.7%)」が増加しており、「先祖代々受け継いだ土地だから (-5.0%)」が減少しています。



問1-4 引っ越す理由はなんですか。(〇は3つまで)

H24 調査では「今の住宅に不満だから」が 28.6%で最も多く、「勤務先の都合で引っ越す必要があるから」が 16.9%で次いでいる。

H19 調査と比較すると、「今の住宅に不満だから (+8.6%)」が増加し、「勤務先の都合で引っ越す必要があるから (-6.4%)」が減少している。

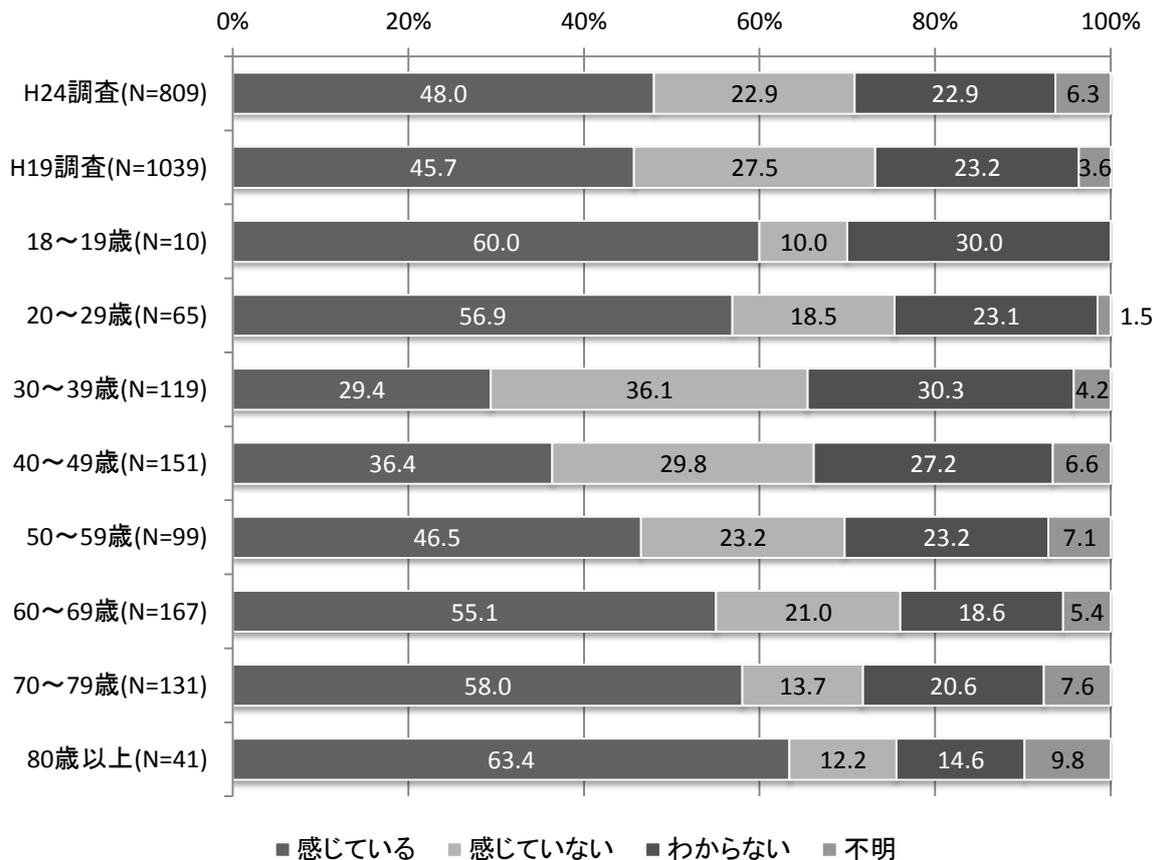


問1-5 あなたは泉佐野市に愛着や誇りを感じていますか。(〇は1つ)

H24 調査では「感じている」とする市民の割合は 48.0%であり、「感じていない」とする市民の割合 22.9%を上回っています。

年代別に見ると、18～29 歳が高く、30 歳代で低くなり、30 歳代以上は年齢が高くなるほど愛着を感じる割合が高くなっています。

H19 調査と比較すると「感じている」は 2.3%増加しています。また、「感じていない」は 4.6%減少しています。

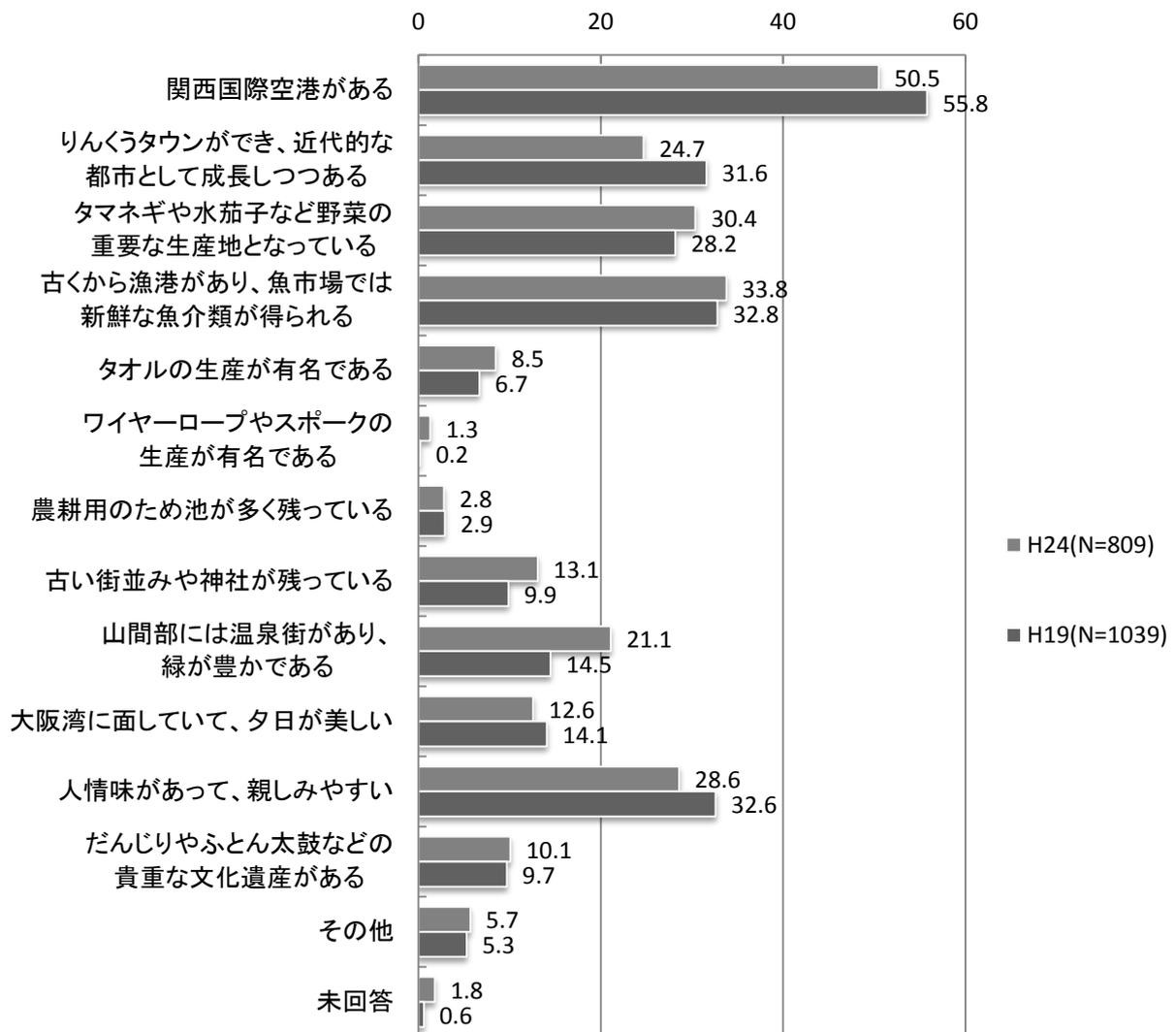


	H24調査 (N=809)	H19調査 (N=1039)	18～19歳 (N=10)	20～29歳 (N=65)	30～39歳 (N=119)	40～49歳 (N=151)	50～59歳 (N=99)	60～69歳 (N=167)	70～79歳 (N=131)	80歳以上 (N=41)
感じている	388	475	6	37	35	55	46	92	76	26
感じていない	185	286	1	12	43	45	23	35	18	5
わからない	185	241	3	15	36	41	23	31	27	6
不明	51	37	0	1	5	10	7	9	10	4
調査数	809	1039	10	65	119	151	99	167	131	41

問1-6 泉佐野市全体の中でどんなところに愛着や誇りを感じていますか。(〇は3つまで)

H24 調査では「関西国際空港がある」が 50.5%で最も多く、「古くから漁港があり、魚市場では新鮮な魚介類が得られる」が 33.8%、「タマネギや水茄子など野菜の重要な生産地となっている」が 30.4%で次いでいます。

H19 調査と比較すると、概ね同様の傾向にあるが、「関西国際空港がある (-5.3%)」、「りんくうタウンができ、近代的な都市として成長しつつある (-6.9%)」、「人情味があって、親しみやすい (-4.0%)」が減少しています。一方、「山間部には温泉街があり、緑が豊かである (+6.6%)」は増加しています。

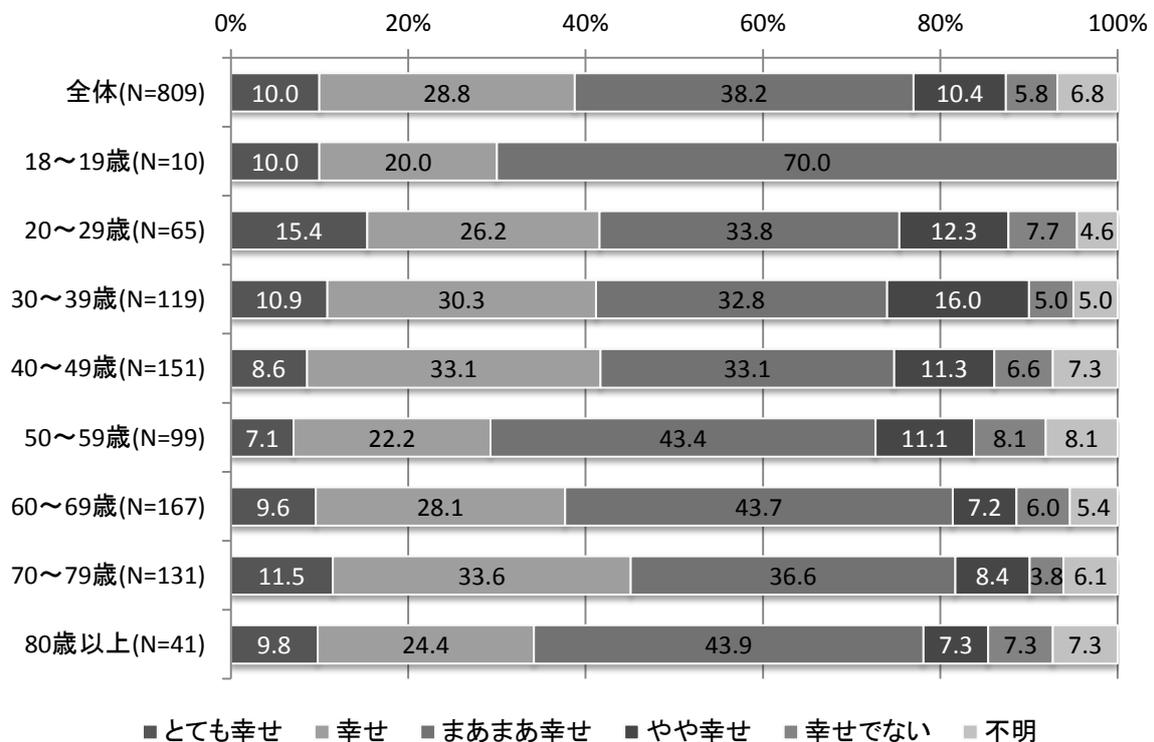


問1-7 あなたは現在どの程度幸せですか。(〇は1つまで)

これまでの国づくりや地域づくりにおいては、GNP(国民総生産)やGDP(国内総生産)、つまり経済力や生産力といった、経済規模や強さを測る物差しが使われてきました。

しかし、これからはGNH(国民総幸福度)という新しい物差しで、国づくりや地域づくりをしていくことに注目が集まっています。そのような状況のもと幸せに関する意識調査を実施しました。

幸せ度を5段階で評価していただいたところ、「まあまあ幸せ」とする意見が最も多く38.2%を占め、次いで「幸せ」が28.8%と続いています。年代別にみると、18～19歳、50歳代、80歳以上で「とても幸せ」と「幸せ」が若干低いものの、概ね同様の傾向となっています。

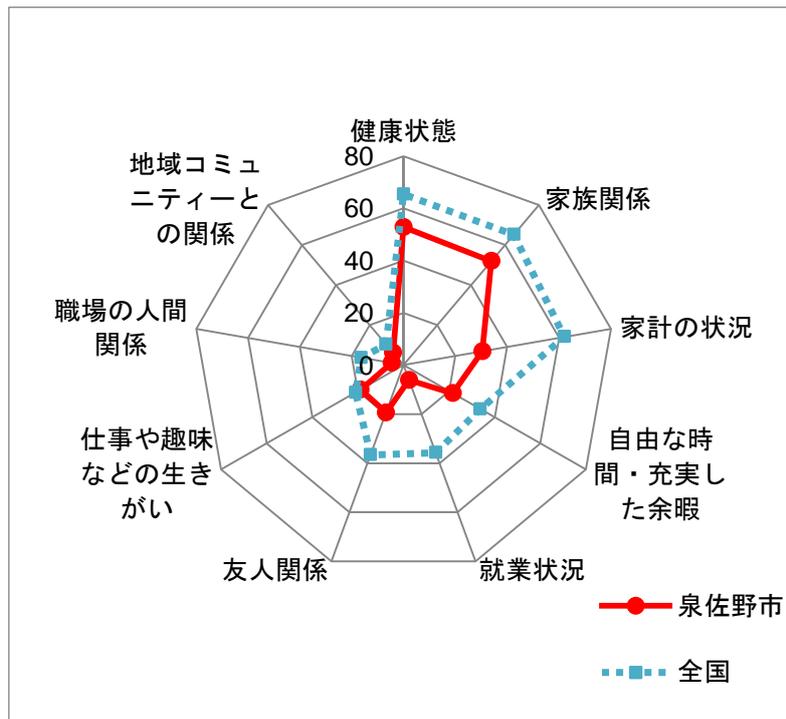


	全体 (N=809)	18～19歳 (N=10)	20～29歳 (N=65)	30～39歳 (N=119)	40～49歳 (N=151)	50～59歳 (N=99)	60～69歳 (N=167)	70～79歳 (N=131)	80歳以上 (N=41)
とても幸せ	81	1	10	13	13	7	16	15	4
幸せ	233	2	17	36	50	22	47	44	10
まあまあ幸せ	309	7	22	39	50	43	73	48	18
やや幸せ	84	0	8	19	17	11	12	11	3
幸せでない	47	0	5	6	10	8	10	5	3
不明	55	0	3	6	11	8	9	8	3
調査数	809	10	65	119	151	99	167	131	41

問1-8 問1-7で点数を判断するうえで、基準にした事項は何ですか。(〇は3つまで)

「健康状態」が52.8%で最も多く、次いで「家族関係」が51.9%となっています。全国と比較すると、「家計の状況」「就業状況」が特に低くなっています。

年代別に見ると、若い世代ほど「友人関係」「仕事や趣味などの生きがい」が高く、中間の年代で「家族関係」「家計の状況」が高く、高齢層では「健康状態」「自由な時間・充実した余暇」が高くなっています。



	健康状態	家族関係	家計の状況	自由な時間・充実した余暇	就業状況	友人関係	仕事や趣味などの生きがい	職場の人間関係	地域コミュニティとの関係
泉佐野市	52.8	51.9	30.4	21.6	6.1	19.4	18.8	4.6	6.2
全国	65.4	65.2	62.1	33.7	35.7	36.6	21.0	16.3	10.3

3 施策の重要性と満足度について

問2 泉佐野市のまちづくりについて

以下のまちづくりについて、あなたは重要性と満足度をどのようにお考えですか。それぞれ（重要性、満足度）についてあてはまるもの一つだけ○印をつけてください。

現在の泉佐野市のまちづくりに対する意見として重要性と満足度を把握するため、下記に示す6分野62施策+1項目について5段階でたずねました。

重要度 … 重要・やや重要・気にはなる・あまり気にならない・気にならない の5段階

満足度 … 満足・やや満足・普通・やや不満・不満の5段階

(1) 市民と協働し、すべてのひとが輝くまちづくり(自律・協働)

1. 人権尊重の社会づくり
2. 人権擁護の充実
3. 男女共同参画社会に向けた意識変革の推進
4. 男女共同参画の実現に向けた社会づくり
5. 恒久平和精神の環境づくり
6. 国際化の推進
7. 豊かで活力ある地域の情報化
8. コミュニティ活動の支援
9. 市民参加・参画の推進

(2) 歴史・文化を大切に、ひとを豊かに育むまちづくり(教育・文化)

10. 幼児教育の充実
11. 義務教育の充実
12. 地域連携の充実
13. 人権教育の充実
14. 生涯学習の推進
15. 生涯スポーツの振興
16. 青少年の健全育成
17. 文化財の保存と活用
18. 歴史・文化の保存継承と情報発信
19. 新たな文化創造・文化振興活動の推進

(3) やさしさとふれあいのあるまちづくり(安心・健康)

20. 地域で支え合う福祉の促進
21. 地域において安心して生活できるための支援
22. 健康で生きがいを感じられる生活への支援
23. 家庭と地域における子育て支援
24. 保育の充実

25. ひとり親家庭への支援
26. 地域における自立した生活への支援
27. 健康づくり支援の充実
28. 疾病の予防・早期発見の推進
29. 母子保健事業の推進・充実
30. 医療体制の充実
31. 介護保険の適切な運営
32. 国民健康保険の適切な運営
33. 国民年金の適切な運営

(4) 安心でひとと地球にやさしいまちづくり(安全・環境)

34. 防災の推進
35. 消防・救急体制の充実
36. 地域の防犯対策等の充実
37. 交通安全の推進
38. 環境衛生の充実
39. 環境保全の推進
40. 循環型社会の構築
41. 安全で適正な廃棄物処理の推進
42. 消費生活の安定・向上

(5) 活力をうみ、賑わいのあるまちづくり(活力・賑わい)

43. 農業振興
44. 森林保全
45. 漁業振興
46. 商工業振興
47. 活力づくり
48. 魅力づくり
49. 就労支援の推進
50. 労働環境と勤労者福祉の充実

(6) 心地よく、くつろぎを感じるまちづくり(快適・憩い)

51. 公共交通の充実
52. 道路環境の充実
53. 交通体系・道路網の整備
54. いこいとやすらぎの空間形成
55. 安全で安定した水の供給
56. 下水道整備の推進
57. 市営住宅の整備
58. 安全で快適な住宅地の整備
59. 地域に合った都市機能等の形成
60. 安全で快適なまちづくりの推進

61. 文化的景観の保護推進

62. 良好な景観の形成

(7) その他

63. 後期高齢者医療制度の適切な運営

《重要性と満足度の得点化》

分析にあたって、重要性と満足度を以下のように得点化し、この得点に基づいて分析を行う。

①重要性

重要 ----- 100 点
やや重要 ----- 75 点
気にはなる ----- 50 点
あまり気にはならない ----- 25 点
気にならない ----- 0 点

②満足度

満足 ----- 100 点
やや満足 ----- 75 点
普通 ----- 50 点
やや不満 ----- 25 点
不満 ----- 0 点

《調査結果と得点化》

(重要性)

施策	重要	やや重要	気にはなる	あまり気にならない	気にならない	計	得点	平均点
1 人権尊重の社会づくり	195	126	236	144	86	787	44350	56.4
2 人権擁護の充実	151	120	266	151	91	779	41175	52.9
3 男女共同参画社会に向けた意識変革の推進	135	162	245	162	72	776	41950	54.1
4 男女共同参画の実現に向けた社会づくり	179	160	233	138	67	777	45000	57.9
5 恒久平和精神の環境づくり	191	147	230	133	81	782	44950	57.5
6 国際化の推進	264	189	195	84	51	783	52425	67.0
7 豊かで活力ある地域の情報化	233	226	229	60	41	789	53200	67.4
8 コミュニティ活動の支援	197	197	246	100	49	789	49275	62.5
9 市民参加・参画の推進	262	191	225	67	40	785	53450	68.1
10 幼児教育の充実	378	154	176	48	33	789	59350	75.2
11 義務教育の充実	495	141	119	17	17	789	66450	84.2
12 地域連携の充実	341	213	179	38	20	791	59975	75.8
13 人権教育の充実	339	185	196	37	26	783	58500	74.7
14 生涯学習の推進	255	242	193	60	23	773	54800	70.9
15 生涯スポーツの振興	230	204	232	81	29	776	51925	66.9
16 青少年の健全育成	323	184	195	51	27	780	57125	73.2
17 文化財の保存と活用	250	180	216	97	36	779	51725	66.4
18 歴史・文化の保存継承と情報発信	234	188	204	111	42	779	50475	64.8
19 新たな文化創造・文化振興活動の推進	189	201	244	101	43	778	48700	62.6
20 地域で支え合う福祉の促進	263	210	216	61	30	780	54375	69.7
21 地域において安心して生活するための支援	361	196	167	43	19	786	60225	76.6
22 健康で生きがいを感じられる生活への支援	279	212	197	61	34	783	55175	70.5
23 家庭と地域における子育て支援	386	189	159	30	17	781	61475	78.7
24 保育の充実	424	148	149	34	20	775	61800	79.7
25 ひとり親家庭への支援	297	178	212	54	31	772	55000	71.2
26 地域における自立した生活への支援	335	188	206	29	17	775	58625	75.6
27 健康づくり支援の充実	262	218	223	53	18	774	55025	71.1
28 疾病の予防・早期発見の推進	375	193	171	24	10	773	61125	79.1
29 母子保健事業の推進・充実	431	142	148	35	12	768	62025	80.8
30 医療体制の充実	537	133	91	15	6	782	68600	87.1
31 介護保険の適切な運営	393	180	171	26	11	781	62000	79.4
32 国民健康保険の適切な運営	411	174	161	23	12	781	62775	80.4
33 国民年金の適切な運営	430	138	178	25	11	782	62875	80.4
34 防災の推進	435	148	159	25	13	780	63175	81.0
35 消防・救急体制の充実	471	142	143	17	11	784	65325	83.3
36 地域の防犯対策等の充実	498	150	113	13	8	782	67025	85.7
37 交通安全の推進	306	208	196	51	18	779	57275	73.5
38 環境衛生の充実	213	183	282	77	18	773	51050	66.0
39 環境保全の推進	226	189	273	67	21	776	52100	67.1
40 循環型社会の構築	269	205	231	46	25	776	54975	70.8
41 安全で適正な廃棄物処理の推進	336	221	176	29	12	774	59700	77.1
42 消費生活の安定・向上	205	181	296	70	29	781	50625	64.8
43 農業振興	277	175	230	72	30	784	54125	69.0
44 森林保全	261	185	234	74	29	783	53525	68.4
45 漁業振興	244	161	241	97	37	780	50950	65.3
46 商工業振興	266	164	222	95	31	778	52375	67.3
47 活気づくり	206	175	277	88	34	780	49775	63.8
48 魅力づくり	210	192	215	101	50	768	48675	63.4
49 就労支援の推進	343	181	183	40	21	768	58025	75.6
50 労働環境と勤労者福祉の充実	234	188	263	63	21	769	52225	67.9
51 公共交通の充実	241	196	209	91	30	767	51525	67.2
52 道路環境の充実	303	205	202	45	17	772	56900	73.7
53 交通体系・道路網の整備	254	208	223	62	25	772	53700	69.6
54 いこいとやすらぎの空間形成	227	217	230	79	22	775	52450	67.7
55 安全で安定した水の供給	467	151	127	21	10	776	64900	83.6
56 下水道整備の推進	392	177	166	25	14	774	61400	79.3
57 市営住宅の整備	136	120	255	172	86	769	39650	51.6
58 安全で快適な住宅地の整備	306	175	214	56	21	772	55825	72.3
59 地域に合った都市機能等の形成	174	153	299	104	40	770	46425	60.3
60 安全で快適なまちづくりの推進	330	198	184	37	20	769	57975	75.4
61 文化的景観の保護推進	161	175	292	91	44	763	46100	60.4
62 良好な景観の形成	165	170	288	101	38	762	46175	60.6
63 後期高齢者医療制度の適切な運営	363	189	161	36	18	767	59425	77.5

(満足度)

施策	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	計	得点	平均点
1 人権尊重の社会づくり	23	84	539	70	60	776	37300	48.1
2 人権擁護の充実	20	59	565	73	58	775	36500	47.1
3 男女共同参画社会に向けた意識変革の推進	15	73	590	63	32	773	38050	49.2
4 男女共同参画の実現に向けた社会づくり	23	65	581	67	37	773	37900	49.0
5 恒久平和精神の環境づくり	35	69	582	54	34	774	39125	50.5
6 国際化の推進	29	79	494	122	50	774	36575	47.3
7 豊かで活力ある地域の情報化	28	65	532	100	55	780	36775	47.1
8 コミュニティ活動の支援	33	104	523	82	43	785	39300	50.1
9 市民参加・参画の推進	28	78	510	111	56	783	36925	47.2
10 幼児教育の充実	34	90	473	114	73	784	36650	46.7
11 義務教育の充実	47	81	420	133	105	786	35100	44.7
12 地域連携の充実	49	100	480	101	56	786	38925	49.5
13 人権教育の充実	41	96	514	85	33	769	39125	50.9
14 生涯学習の推進	38	116	485	91	45	775	39025	50.4
15 生涯スポーツの振興	38	87	534	82	32	773	39075	50.5
16 青少年の健全育成	41	73	512	91	48	765	37450	49.0
17 文化財の保存と活用	44	97	546	66	22	775	40625	52.4
18 歴史・文化の保存継承と情報発信	36	95	538	75	34	778	39500	50.8
19 新たな文化創造・文化振興活動の推進	41	80	502	103	52	778	37775	48.6
20 地域で支え合う福祉の促進	35	84	538	82	36	775	38750	50.0
21 地域において安心して生活できるための支援	49	63	500	112	51	775	37425	48.3
22 健康で生きがいを感じられる生活への支援	40	66	539	93	41	779	38225	49.1
23 家庭と地域における子育て支援	46	59	473	124	75	777	35775	46.0
24 保育の充実	50	79	457	113	71	770	36600	47.5
25 ひとり親家庭への支援	38	60	527	93	47	765	36975	48.3
26 地域における自立した生活への支援	41	54	533	93	44	765	37125	48.5
27 健康づくり支援の充実	39	92	527	71	36	765	38925	50.9
28 疾病の予防・早期発見の推進	52	112	468	92	45	769	39300	51.1
29 母子保健事業の推進・充実	61	116	471	78	41	767	40300	52.5
30 医療体制の充実	56	122	335	155	105	773	35375	45.8
31 介護保険の適切な運営	45	69	488	114	59	775	36925	47.6
32 国民健康保険の適切な運営	60	87	457	111	65	780	38150	48.9
33 国民年金の適切な運営	46	70	451	128	79	774	35600	46.0
34 防災の推進	49	57	442	149	74	771	35000	45.4
35 消防・救急体制の充実	64	100	465	106	41	776	39800	51.3
36 地域の防犯対策等の充実	44	95	416	149	69	773	36050	46.6
37 交通安全の推進	43	83	508	86	50	770	38075	49.4
38 環境衛生の充実	39	93	551	55	29	767	39800	51.9
39 環境保全の推進	32	57	551	91	35	766	37300	48.7
40 循環型社会の構築	45	100	458	105	63	771	37525	48.7
41 安全で適正な廃棄物処理の推進	59	115	424	122	52	772	38775	50.2
42 消費生活の安定・向上	32	57	601	54	29	773	38875	50.3
43 農業振興	46	66	538	81	38	769	38475	50.0
44 森林保全	36	56	556	87	36	771	37775	49.0
45 漁業振興	39	62	584	61	22	768	39275	51.1
46 商工業振興	26	45	514	133	52	770	35000	45.5
47 活力づくり	25	47	569	87	44	772	36650	47.5
48 魅力づくり	32	38	495	133	65	763	34125	44.7
49 就労支援の推進	36	34	475	153	66	764	33725	44.1
50 労働環境と勤労者福祉の充実	28	36	547	102	47	760	35400	46.6
51 公共交通の充実	30	95	435	141	63	764	35400	46.3
52 道路環境の充実	36	81	399	149	101	766	33350	43.5
53 交通体系・道路網の整備	36	93	438	134	61	762	35825	47.0
54 いこいとやすらぎの空間形成	41	89	457	125	58	770	36750	47.7
55 安全で安定した水の供給	74	136	467	59	34	770	42425	55.1
56 下水道整備の推進	43	70	369	135	153	770	31375	40.7
57 市営住宅の整備	28	55	581	58	42	764	37425	49.0
58 安全で快適な住宅地の整備	32	46	510	122	57	767	35200	45.9
59 地域に合った都市機能等の形成	18	29	588	73	50	758	35200	46.4
60 安全で快適なまちづくりの推進	34	56	487	130	56	763	35200	46.1
61 文化的景観の保護推進	20	52	592	71	22	757	37275	49.2
62 良好な景観の形成	23	49	580	69	31	752	36700	48.8
63 後期高齢者医療制度の適切な運営	45	71	474	114	58	762	36375	47.7

《調査結果の分析(分野別)》

重要性と満足度の項目の得点を分野ごとに整理すると下表のとおりである。

全項目の重要性の平均値は 71.0 点である。

全項目の満足度の平均値は 48.2 点である。

重要性を分野別の高い順に見ると、「3. 安心・健康(77.2 点)」「4. 安全・環境(74.4 点)」「2. 教育・文化(71.5 点)」の順になっている。また満足度のそれは「2. 教育・文化(49.3 点)」「4. 安全・環境(49.2 点)」「3. 安心・健康(48.6 点)」の順である。

分野	項目	重要性	満足度
1. 自立・協働	1人権尊重の社会づくり	56.4	48.1
	2人権擁護の充実	52.9	47.1
	3男女共同参画社会に向けた意識変革の推進	54.1	49.2
	4男女共同参画の実現に向けた社会づくり	57.9	49.0
	5恒久平和精神の環境づくり	57.5	50.5
	6国際化の推進	67.0	47.3
	7豊かで活力ある地域の情報化	67.4	47.1
	8コミュニティ活動の支援	62.5	50.1
	9市民参加・参画の推進	68.1	47.2
		項目平均	60.4
2. 教育・文化	10幼児教育の充実	75.2	46.7
	11義務教育の充実	84.2	44.7
	12地域連携の充実	75.8	49.5
	13人権教育の充実	74.7	50.9
	14生涯学習の推進	70.9	50.4
	15生涯スポーツの振興	66.9	50.5
	16青少年の健全育成	73.2	49.0
	17文化財の保存と活用	66.4	52.4
	18歴史・文化の保存継承と情報発信	64.8	50.8
	19新たな文化創造・文化振興活動の推進	62.6	48.6
	項目平均	71.5	49.3
3. 安心・健康	20地域で支え合う福祉の促進	69.7	50.0
	21地域において安心して生活できるための支援	76.6	48.3
	22健康で生きがいを感じられる生活への支援	70.5	49.1
	23家庭と地域における子育て支援	78.7	46.0
	24保育の充実	79.7	47.5
	25ひとり親家庭への支援	71.2	48.3
	26地域における自立した生活への支援	75.6	48.5
	27健康づくり支援の充実	71.1	50.9
	28疾病の予防・早期発見の推進	79.1	51.1
	29母子保健事業の推進・充実	80.8	52.5
	30医療体制の充実	87.7	45.8
	31介護保険の適切な運営	79.4	47.6
	32国民健康保険の適切な運営	80.4	48.9
	33国民年金の適切な運営	80.4	46.0
	項目平均	77.2	48.6

分野	項目	重要性	満足度
4. 安全・環境	34防災の推進	81.0	45.4
	35消防・救急体制の充実	83.3	51.3
	36地域の防犯対策等の充実	85.7	46.6
	37交通安全の推進	73.5	49.4
	38環境衛生の充実	66.0	51.9
	39環境保全の推進	67.1	48.7
	40循環型社会の構築	70.8	48.7
	41安全で適正な廃棄物処理の推進	77.1	50.2
	42消費生活の安定・向上	64.8	50.3
		項目平均	74.4
5. 活力・賑わい	43農業振興	69.0	50.0
	44森林保全	68.4	49.0
	45漁業振興	65.3	51.1
	46商工業振興	67.3	45.5
	47活力づくり	63.8	47.5
	48魅力づくり	63.4	44.7
	49就労支援の推進	75.6	44.1
	50労働環境と勤労者福祉の充実	67.9	46.6
		項目平均	67.6
6. 快適・憩い	51公共交通の充実	67.2	46.3
	52道路環境の充実	73.7	43.5
	53交通体系・道路網の整備	69.6	47.0
	54いこいとやすらぎの空間形成	67.7	47.7
	55安全で安定した水の供給	83.6	55.1
	56下水道整備の推進	79.3	40.7
	57市営住宅の整備	51.6	49.0
	58安全で快適な住宅地の整備	72.3	45.9
	59地域に合った都市機能等の形成	60.3	46.4
	60安全で快適なまちづくりの推進	75.4	46.1
	61文化的景観の保護推進	60.4	49.2
	62良好な景観の形成	60.6	48.8
	項目平均	68.5	47.2
その他	63後期高齢者医療制度の適切な運営	77.5	47.7
	全体平均	70.6	48.3

《調査結果の分析(項目別)》

①重要性

重要性の上位には「医療体制の充実」「地域の防犯対策等の充実」「義務教育の充実」「安全で安定した水の供給」「消防・救急体制の充実」の結果になっている。上位10項目のうち分野別にみると、「安心・健康」が半数を占め、「安全・環境」が3項目、「教育・文化」「快適・憩い」がそれぞれ1項目となっている。

下位には「市営住宅の整備」「人権擁護の充実」「男女共同参画社会に向けた意識変革の推進」「人権尊重の社会づくり」「恒久平和と精神の環境づくり」となっている。下位10項目のうち分野別にみると、「自律・協働」が6項目を占め、「快適・憩い」が4項目となっている。

年代別の重要性を見ると、「医療体制の充実」は80歳代以上を除く全ての年代で1位である。40歳代までは教育や子育てが上位となっており、医療や福祉の項目が上位になっている。

図表 分野別の上位10項目(重要性)

順位	分野	項目	重要性
1	安心・健康	30医療体制の充実	87.7
2	安全・環境	36地域の防犯対策等の充実	85.7
3	教育・文化	11義務教育の充実	84.2
4	快適・憩い	55安全で安定した水の供給	83.6
5	安全・環境	35消防・救急体制の充実	83.3
6	安全・環境	34防災の推進	81.0
7	安心・健康	29母子保健事業の推進・充実	80.8
8	安心・健康	33国民年金の適切な運営	80.4
9	安心・健康	32国民健康保険の適切な運営	80.4
10	安心・健康	24保育の充実	79.7

図表 分野別の下位10項目(重要性)

順位	分野	項目	重要性
58	自立・協働	8コミュニティ活動の支援	62.5
59	快適・憩い	62良好な景観の形成	60.6
60	快適・憩い	61文化的景観の保護推進	60.4
61	快適・憩い	59地域に合った都市機能等の形成	60.3
62	自立・協働	4男女共同参画の実現に向けた社会づくり	57.9
63	自立・協働	5恒久平和と精神の環境づくり	57.5
64	自立・協働	1人権尊重の社会づくり	56.4
65	自立・協働	3男女共同参画社会に向けた意識変革の推進	54.1
66	自立・協働	2人権擁護の充実	52.9
67	快適・憩い	57市営住宅の整備	51.6

図表 10-20歳代の上位10項目(重要性)

順位	分野	項目	重要性
1	安心・健康	30医療体制の充実	91.6
2	教育・文化	11義務教育の充実	88.7
3	安心・健康	24保育の充実	86.6
4	安心・健康	23家庭と地域における子育て支援	86.0
5	安全・環境	35消防・救急体制の充実	85.8
6	安全・環境	36地域の防犯対策等の充実	84.0
7	教育・文化	10幼児教育の充実	83.7
8	安心・健康	29母子保健事業の推進・充実	83.2
9	安全・環境	34防災の推進	83.1
10	安心・健康	33国民年金の適切な運営	82.8

図表 30歳代の上位10項目(重要性)

順位	分野	項目	重要性
1	安心・健康	30医療体制の充実	90.4
2	安全・環境	36地域の防犯対策等の充実	86.9
3	安心・健康	29母子保健事業の推進・充実	86.8
4	教育・文化	11義務教育の充実	86.7
5	安全・環境	35消防・救急体制の充実	85.7
6	安全・環境	34防災の推進	85.3
7	安心・健康	24保育の充実	84.6
8	快適・憩い	55安全で安定した水の供給	84.3
9	安心・健康	23家庭と地域における子育て支援	83.1
10	安心・健康	28疾病の予防・早期発見の推進	82.3

図表 40歳代の上位10項目(重要性)

順位	分野	項目	重要性
1	安心・健康	30医療体制の充実	87.3
2	安全・環境	36地域の防犯対策等の充実	85.6
3	教育・文化	11義務教育の充実	85.1
4	快適・憩い	55安全で安定した水の供給	84.4
5	安全・環境	35消防・救急体制の充実	81.8
6	安心・健康	29母子保健事業の推進・充実	80.4
7	安全・環境	34防災の推進	79.6
8	快適・憩い	56下水道整備の推進	78.9
9	安心・健康	33国民年金の適切な運営	78.7
10	安心・健康	31介護保険の適切な運営	78.2

図表 50歳代の上位10項目(重要性)

順位	分野	項目	重要性
1	安心・健康	30医療体制の充実	88.1
2	安全・環境	36地域の防犯対策等の充実	84.5
3	快適・憩い	55安全で安定した水の供給	83.4
4	教育・文化	11義務教育の充実	82.7
5	安心・健康	24保育の充実	82.4
6	安全・環境	35消防・救急体制の充実	82.3
7	安心・健康	31介護保険の適切な運営	80.6
8	安心・健康	29母子保健事業の推進・充実	78.8
9	安心・健康	32国民健康保険の適切な運営	78.8
10	安心・健康	33国民年金の適切な運営	78.8

図表 60歳代の上位10項目(重要性)

順位	分野	項目	重要性
1	安心・健康	30医療体制の充実	86.6
2	安全・環境	36地域の防犯対策等の充実	86.0
3	快適・憩い	55安全で安定した水の供給	82.9
4	教育・文化	11義務教育の充実	82.3
5	安心・健康	32国民健康保険の適切な運営	82.2
6	安全・環境	35消防・救急体制の充実	81.6
7	安心・健康	33国民年金の適切な運営	79.9
8	快適・憩い	56下水道整備の推進	79.3
9	安心・健康	24保育の充実	79.1
10	安心・健康	31介護保険の適切な運営	79.0

図表 70歳代の上位10項目(重要性)

順位	分野	項目	重要性
1	安心・健康	30医療体制の充実	86.4
2	安全・環境	36地域の防犯対策等の充実	85.9
3	快適・憩い	55安全で安定した水の供給	85.3
4	安全・環境	35消防・救急体制の充実	83.6
5	安心・健康	32国民健康保険の適切な運営	83.3
6	教育・文化	11義務教育の充実	82.9
7	安全・環境	34防災の推進	82.0
8	快適・憩い	56下水道整備の推進	81.7
9	安心・健康	33国民年金の適切な運営	81.6
10	安心・健康	21地域において安心して生活できるための支援	81.4

図表 80歳代の上位10項目(重要性)

順位	分野	項目	重要性
1	安全・環境	36地域の防犯対策等の充実	86.8
2	安全・環境	34防災の推進	85.5
3	快適・憩い	55安全で安定した水の供給	85.1
4	安心・健康	30医療体制の充実	84.0
5	安心・健康	31介護保険の適切な運営	83.8
6	安全・環境	35消防・救急体制の充実	83.6
7	安全・環境	41安全で適正な廃棄物処理の推進	83.3
8	教育・文化	11義務教育の充実	82.1
9	安心・健康	21地域において安心して生活できるための支援	82.1
10	快適・憩い	60安全で快適なまちづくりの推進	81.4

②満足度

満足度の上位には「安全で安定した水の供給」「母子保健事業の推進・充実」「文化財の保存と活用」「環境衛生の充実」「消防・救急体制の充実」の結果になっている。上位10項目のうち分野別にみると、「教育・文化」が3項目、「安心・健康」が3項目、「安全・環境」が2項目、「活力・賑わい」「快適・憩い」がそれぞれ1項目となっている。

下位には「下水道整備の推進」「道路環境の充実」「就労支援の推進」「義務教育の充実」「魅力づくり」となっている。下位10項目のうち分野別にみると、「活力・賑わい」が3項目、「快適・憩い」が3項目、「安心・健康」が2項目、「教育・文化」「安全・環境」がそれぞれ1項目となっている。

年代別の満足度を見ると、10～20歳代を除き「下水道整備の推進」「道路環境の充実」の満足度が低い。また、50歳代まででは「義務教育の充実」が低く評価されている。「就労支援の推進」は全ての年代で低い評価となっている。「防災の推進」は30～60歳代で評価が低い。なお、全般的に満足度は年代が高いほど高く、年代が低いほど低く評価される傾向にある。

図表 分野別の上位10項目(満足度)

順位	分野	項目	満足度
1	快適・憩い	55安全で安定した水の供給	55.1
2	安心・健康	29母子保健事業の推進・充実	52.5
3	教育・文化	17文化財の保存と活用	52.4
4	安全・環境	38環境衛生の充実	51.9
5	安全・環境	35消防・救急体制の充実	51.3
6	活力・賑わい	45漁業振興	51.1
7	安心・健康	28疾病の予防・早期発見の推進	51.1
8	安心・健康	27健康づくり支援の充実	50.9
9	教育・文化	13人権教育の充実	50.9
10	教育・文化	18歴史・文化の保存継承と情報発信	50.8

図表 分野別の下位10項目(満足度)

順位	分野	項目	満足度
54	安心・健康	33国民年金の適切な運営	46.0
55	快適・憩い	58安全で快適な住宅地の整備	45.9
56	安心・健康	30医療体制の充実	45.8
57	活力・賑わい	46商工業振興	45.5
58	安全・環境	34防災の推進	45.4
59	活力・賑わい	48魅力づくり	44.7
60	教育・文化	11義務教育の充実	44.7
61	活力・賑わい	49就労支援の推進	44.1
62	快適・憩い	52道路環境の充実	43.5
63	快適・憩い	56下水道整備の推進	40.7

図表 10-20歳代の上位10項目(満足度)

順位	分野	項目	満足度
1	快適・憩い	55安全で安定した水の供給	57.5
2	教育・文化	13人権教育の充実	54.5
3	自立・協働	8コミュニティ活動の支援	53.0
4	安全・環境	38環境衛生の充実	52.7
5	教育・文化	17文化財の保存と活用	52.1
6	安全・環境	35消防・救急体制の充実	52.0
7	教育・文化	14生涯学習の推進	51.4
8	自立・協働	5恒久平和精神の環境づくり	51.3
9	安心・健康	27健康づくり支援の充実	51.0
10	快適・憩い	57市営住宅の整備	51.0

図表 30歳代の上位10項目(満足度)

順位	分野	項目	満足度
1	快適・憩い	55安全で安定した水の供給	52.7
2	安全・環境	38環境衛生の充実	50.8
3	活力・賑わい	45漁業振興	50.6
4	教育・文化	17文化財の保存と活用	50.6
5	教育・文化	14生涯学習の推進	50.4
6	活力・賑わい	43農業振興	50.2
7	安全・環境	37交通安全の推進	50.0
8	教育・文化	15生涯スポーツの振興	49.6
9	安全・環境	35消防・救急体制の充実	49.6
10	安心・健康	26地域における自立した生活への支援	49.6

図表 40歳代の上位10項目(満足度)

順位	分野	項目	満足度
1	活力・賑わい	45漁業振興	51.0
2	安心・健康	27健康づくり支援の充実	50.2
3	快適・憩い	55安全で安定した水の供給	50.2
4	安全・環境	38環境衛生の充実	50.0
5	快適・憩い	61文化的景観の保護推進	50.0
6	自立・協働	5恒久平和精神の環境づくり	49.8
7	教育・文化	17文化財の保存と活用	49.8
8	教育・文化	13人権教育の充実	49.7
9	活力・賑わい	44森林保全	49.5
10	教育・文化	18歴史・文化の保存継承と情報発信	49.5

図表 50歳代の上位10項目(満足度)

順位	分野	項目	満足度
1	教育・文化	17文化財の保存と活用	51.5
2	快適・憩い	55安全で安定した水の供給	50.8
3	教育・文化	15生涯スポーツの振興	50.8
4	安心・健康	29母子保健事業の推進・充実	50.5
5	教育・文化	18歴史・文化の保存継承と情報発信	50.3
6	安全・環境	42消費生活の安定・向上	49.5
7	安心・健康	28疾病の予防・早期発見の推進	49.2
8	安全・環境	38環境衛生の充実	49.2
9	教育・文化	13人権教育の充実	49.0
10	安心・健康	27健康づくり支援の充実	48.9

図表 60歳代の上位10項目(満足度)

順位	分野	項目	満足度
1	快適・憩い	55安全で安定した水の供給	57.3
2	安心・健康	29母子保健事業の推進・充実	55.5
3	安心・健康	28疾病の予防・早期発見の推進	53.5
4	教育・文化	17文化財の保存と活用	53.3
5	安全・環境	35消防・救急体制の充実	53.2
6	安全・環境	38環境衛生の充実	52.8
7	安全・環境	41安全で適正な廃棄物処理の推進	52.7
8	安全・環境	42消費生活の安定・向上	51.9
9	教育・文化	18歴史・文化の保存継承と情報発信	51.9
10	教育・文化	14生涯学習の推進	51.7

図表 70歳代の上位10項目(満足度)

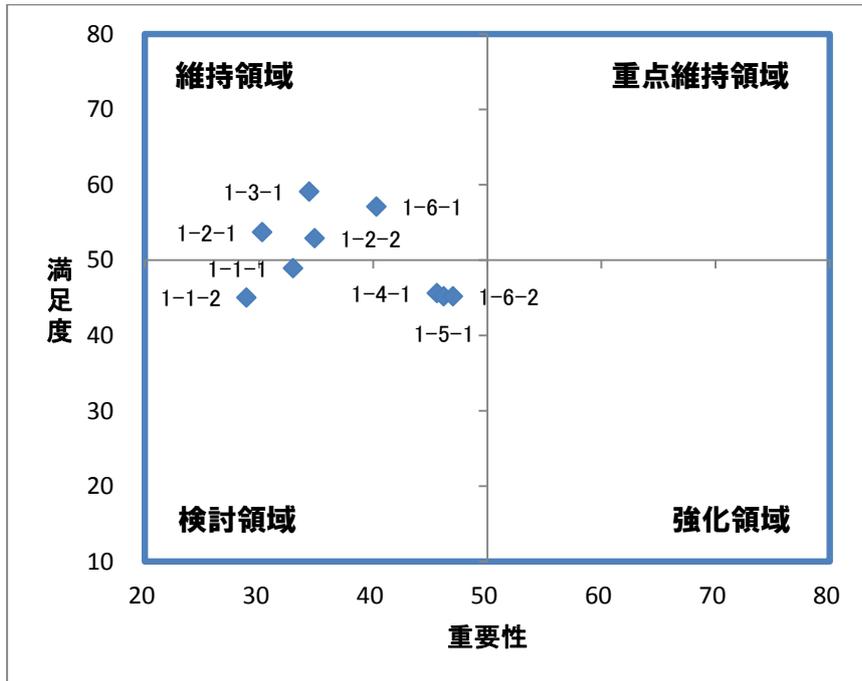
順位	分野	項目	満足度
1	快適・憩い	55安全で安定した水の供給	59.4
2	安心・健康	28疾病の予防・早期発見の推進	57.4
3	安心・健康	29母子保健事業の推進・充実	57.1
4	安全・環境	41安全で適正な廃棄物処理の推進	56.8
5	教育・文化	12地域連携の充実	55.9
6	安全・環境	35消防・救急体制の充実	55.9
7	教育・文化	17文化財の保存と活用	54.8
8	安全・環境	40循環型社会の構築	54.8
9	安全・環境	37交通安全の推進	54.4
10	安全・環境	36地域の防犯対策等の充実	54.2

図表 80歳代の上位10項目(満足度)

順位	分野	項目	満足度
1	安全・環境	41安全で適正な廃棄物処理の推進	61.0
2	安心・健康	28疾病の予防・早期発見の推進	60.0
3	安全・環境	40循環型社会の構築	60.0
4	安心・健康	30医療体制の充実	58.8
5	快適・憩い	55安全で安定した水の供給	58.6
6	安心・健康	32国民健康保険の適切な運営	58.1
7	自立・協働	5恒久平和精神の環境づくり	57.9
8	教育・文化	16青少年の健全育成	57.9
9	安心・健康	29母子保健事業の推進・充実	57.4
10	教育・文化	18歴史・文化の保存継承と情報発信	57.1

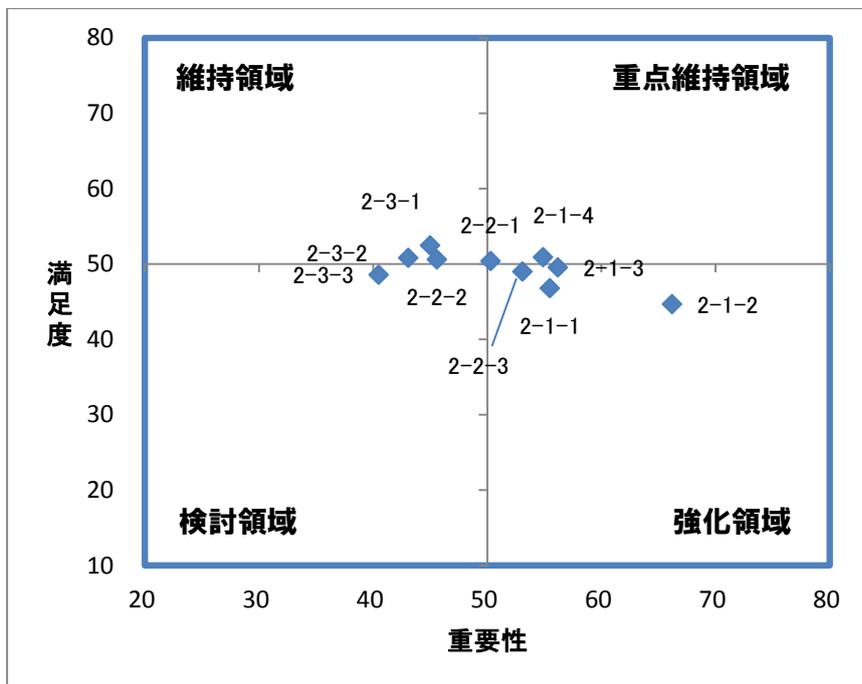
<重要性と満足度の分析>

第1章 市民と協働し、すべてのひとが輝くまちづくり(自立・協働)



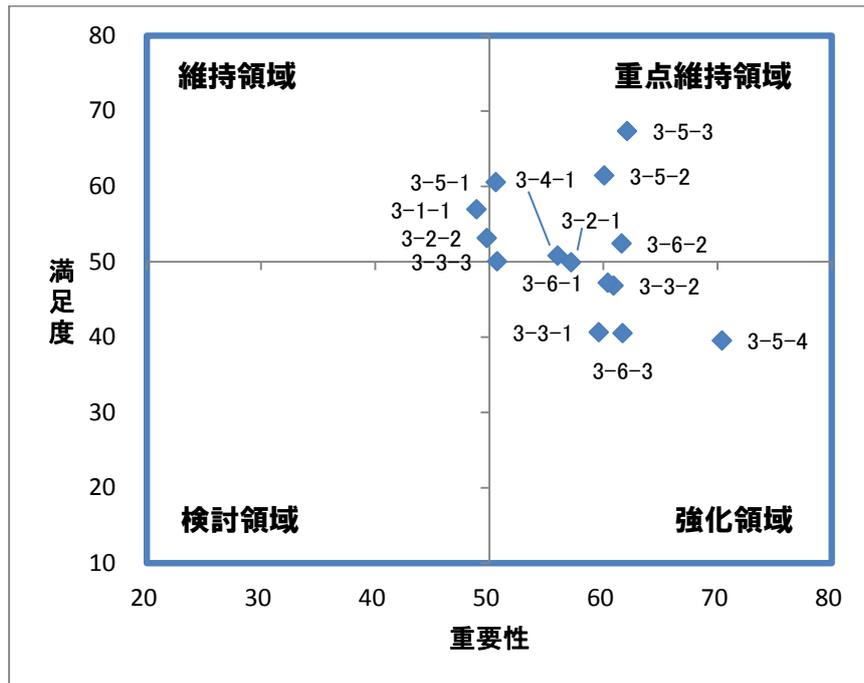
- 1-1-1 人権尊重の社会づくり
- 1-1-2 人権擁護の充実
- 1-2-1 男女共同参画社会に向けた意識変革の推進
- 1-2-2 男女共同参画の実現に向けた社会づくり
- 1-3-1 恒久平和精神の環境づくり
- 1-4-1 国際化の推進
- 1-5-1 豊かで活力ある地域の情報化
- 1-6-1 コミュニティ活動の支援
- 1-6-2 市民参加・参画の推進

第2章 歴史・文化を大切にし、人を豊かに育むまちづくり(歴史・文化)



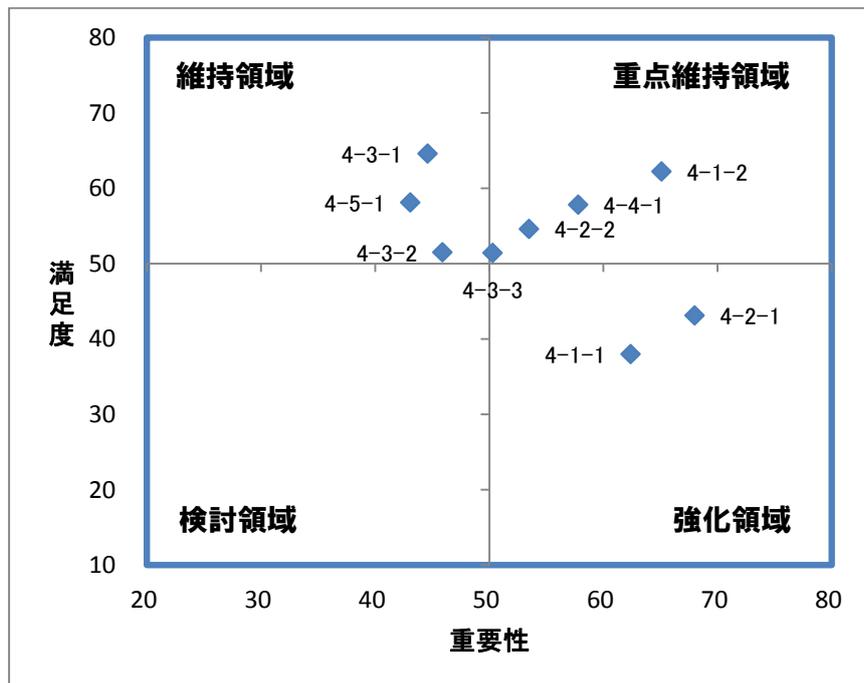
- 2-1-1 幼児教育の充実
- 2-1-2 義務教育の充実
- 2-1-3 地域連携の充実
- 2-1-4 人権教育の充実
- 2-2-1 生涯学習の推進
- 2-2-2 生涯スポーツの振興
- 2-2-3 青少年の健全育成
- 2-3-1 文化財の保存と活用
- 2-3-2 歴史・文化の保存継承と情報発信
- 2-3-3 新たな文化創造・文化振興活動の推進

第3章 やさしさとふれあいのあるまちづくり(安心・健康)



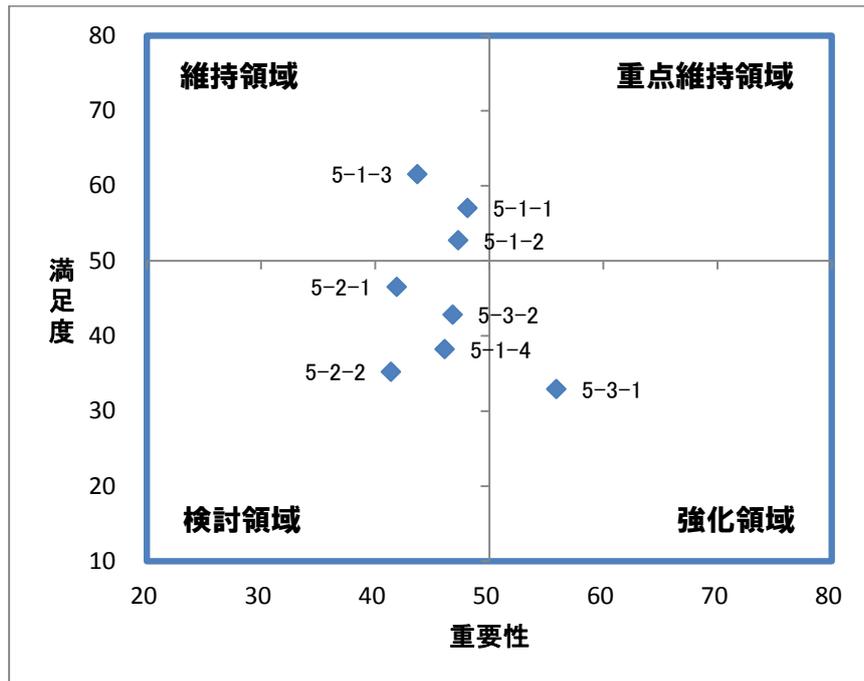
- 3-1-1 地域で支え合う福祉の促進
- 3-2-1 地域において安心して生活できるための支援
- 3-2-2 健康で生きがいを感じられる生活への支援
- 3-3-1 家庭と地域における子育て支援
- 3-3-2 保育の充実
- 3-3-3 ひとり親家庭への支援
- 3-4-1 地域における自立した生活への支援
- 3-5-1 健康づくり支援の充実
- 3-5-2 疾病の予防・早期発見の推進
- 3-5-3 母子保健事業の推進・充実
- 3-5-4 医療体制の充実
- 3-6-1 介護保険の適切な運営
- 3-6-2 国民健康保険の適切な運営
- 3-6-3 国民年金の適切な運営

第4章 安全で、ひとと地球にやさしいまちづくり(安全・環境)



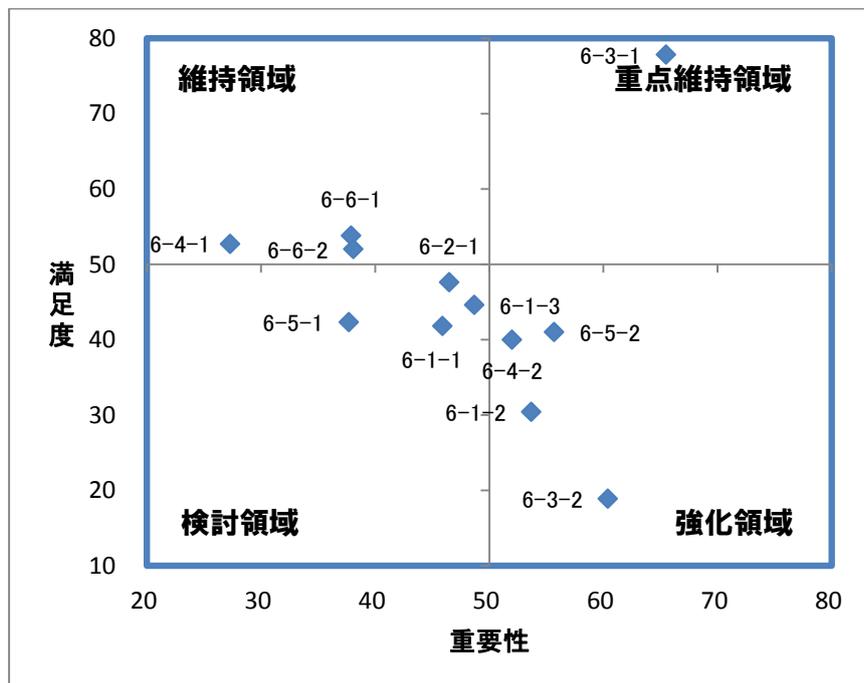
- 4-1-1 防災の推進
- 4-1-2 消防・救急体制の充実
- 4-2-1 地域の防犯対策等の充実
- 4-2-2 交通安全の推進
- 4-3-1 環境衛生の充実
- 4-3-2 環境保全の推進
- 4-3-3 循環型社会の構築
- 4-4-1 安全で適正な廃棄物処理の推進
- 4-5-1 消費生活の安定・向上

第5章 活力をうみ、賑わいのあるまちづくり(活力・賑わい)



- 5-1-1 農業振興
- 5-1-2 森林保全
- 5-1-3 漁業振興
- 5-1-4 商工業振興
- 5-2-1 活力づくり
- 5-2-2 魅力づくり
- 5-3-1 就労支援の推進
- 5-3-2 労働環境と勤労者福祉の充実

第6章 心地よく、くつろぎを感じるまちづくり(快適・憩い)

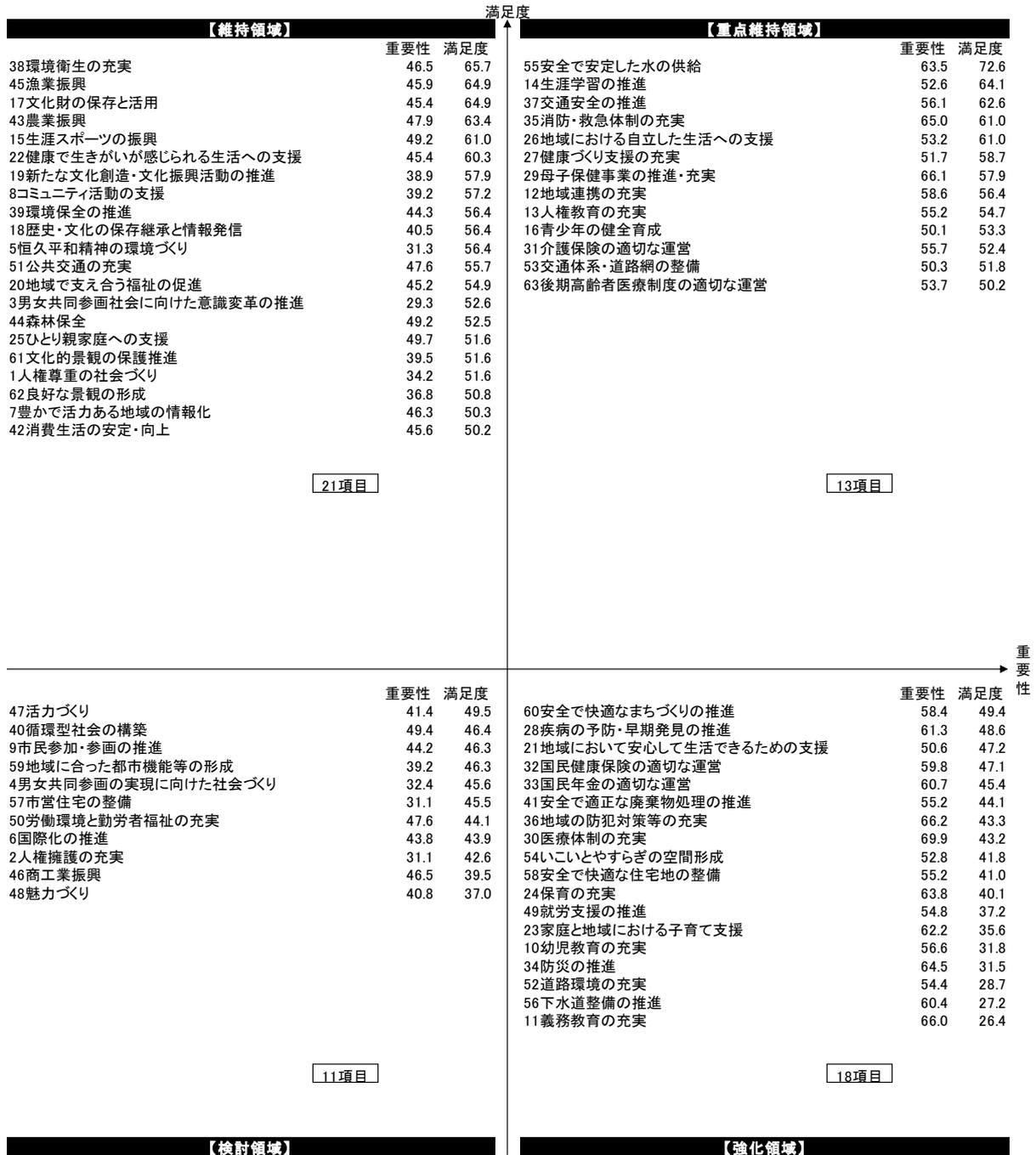


- 6-1-1 公共交通の充実
- 6-1-2 道路環境の充実
- 6-1-3 交通体系・道路網の整備
- 6-2-1 いこいとやすらぎの空間形成
- 6-3-1 安全で安定した水の供給
- 6-3-2 下水道整備の推進
- 6-4-1 市営住宅の整備
- 6-4-2 安全で快適な住宅地の整備
- 6-5-1 地域に合った都市機能等の形成
- 6-5-2 安全で快適なまちづくりの推進
- 6-6-1 文化的景観の保護推進
- 6-6-2 良好な景観の形成

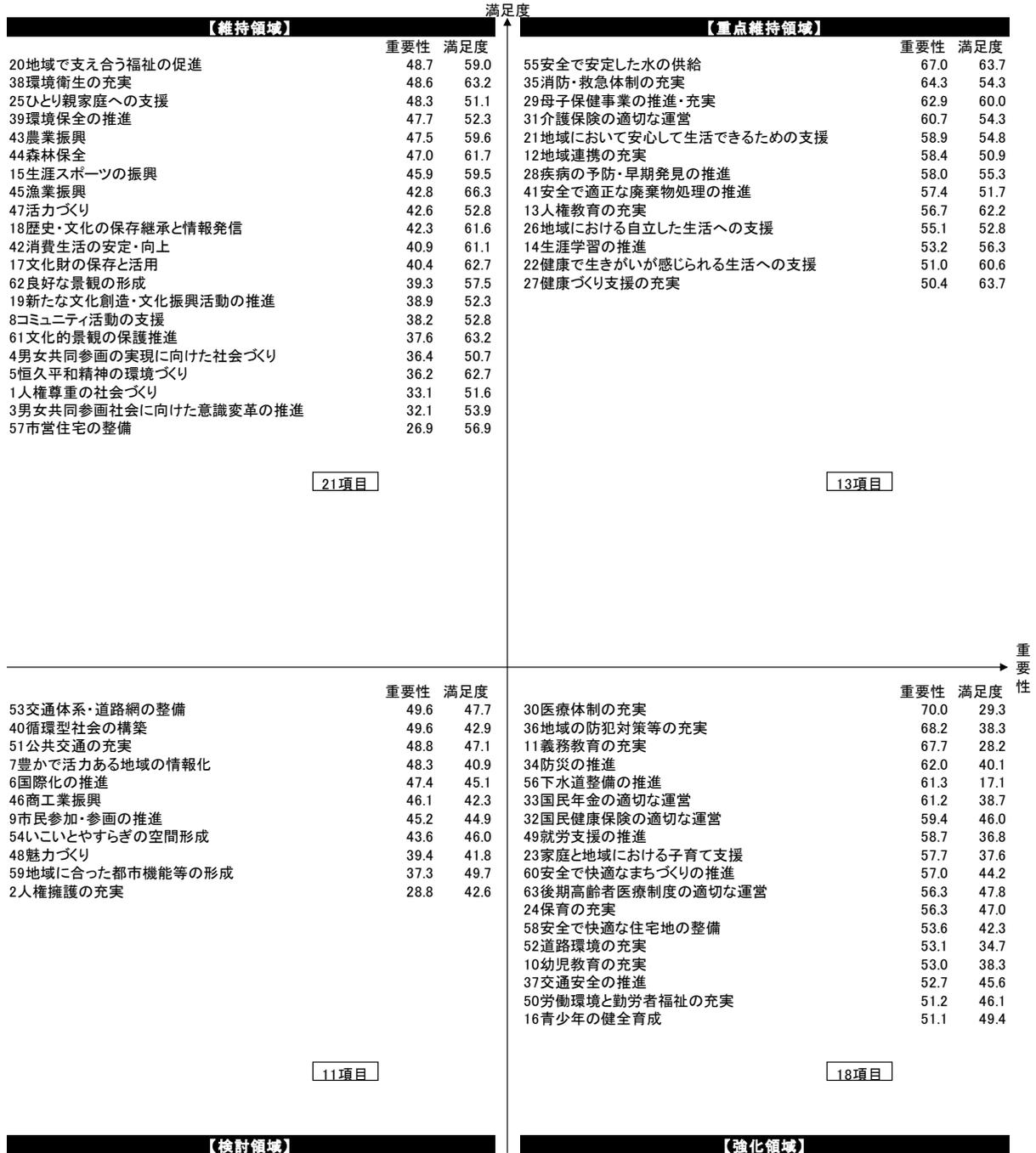
【図表 10～20歳代項目分布図】

【維持領域】		【重点維持領域】			
	重要性	満足度			
8コミュニティ活動の支援	35.5	67.0	55安全で安定した水の供給	57.3	81.0
38環境衛生の充実	41.7	65.9	13人権教育の充実	53.8	71.4
17文化財の保存と活用	44.4	64.0	35消防・救急体制の充実	66.5	63.9
5恒久平和精神の環境づくり	36.3	61.7	14生涯学習の推進	50.4	61.9
27健康づくり支援の充実	44.4	60.8	30医療体制の充実	73.7	58.7
57市営住宅の整備	32.0	60.8	15生涯スポーツの振興	50.4	57.6
3男女共同参画社会に向けた意識変革の推進	32.6	59.7	29母子保健事業の推進・充実	63.2	54.4
4男女共同参画の実現に向けた社会づくり	41.2	56.6	41安全で適正な廃棄物処理の推進	56.8	53.4
19新たな文化創造・文化振興活動の推進	35.9	55.5	31介護保険の適切な運営	56.8	51.2
22健康で生きがいを感じられる生活への支援	46.1	54.4	43農業振興	50.9	50.4
21地域において安心して生活するための支援	49.1	53.4	26地域における自立した生活への支援	58.6	50.1
62良好な景観の形成	41.7	53.4			
9市民参加・参画の推進	48.4	52.4			
53交通体系・道路網の整備	46.6	52.2			
1人権尊重の社会づくり	35.3	51.6			
45漁業振興	45.5	51.4			
61文化的景観の保護推進	37.2	51.4			
6国際化の推進	48.4	50.3			
20地域で支え合う福祉の促進	44.0	50.2			
19項目		11項目			
【検討領域】		【強化領域】			
	重要性	満足度			
42消費生活の安定・向上	38.0	48.3	12地域連携の充実	54.6	48.3
18歴史・文化の保存継承と情報発信	35.6	48.0	63後期高齢者医療制度の適切な運営	51.7	48.3
54いこいとやすらぎの空間形成	48.7	47.0	32国民健康保険の適切な運営	58.9	48.2
37交通安全の推進	48.8	46.2	10幼児教育の充実	63.8	47.3
40循環型社会の構築	47.5	46.1	25ひとり親家庭への支援	56.4	47.0
51公共交通の充実	40.6	45.9	60安全で快適なまちづくりの推進	56.7	46.2
7豊かで活力ある地域の情報化	48.4	45.0	39環境保全の推進	50.9	46.1
44森林保全	49.2	44.2	33国民年金の適切な運営	62.7	45.0
16青少年の健全育成	48.7	43.8	56下水道整備の推進	53.4	44.9
2人権擁護の充実	32.2	42.6	28疾病の予防・早期発見の推進	59.0	44.7
50労働環境と勤労者福祉の充実	45.7	40.6	34防災の推進	63.1	44.0
47活カづくり	44.2	40.0	24保育の充実	67.5	43.8
59地域に合った都市機能等の形成	41.9	38.5	58安全で快適な住宅地の整備	53.4	40.6
46商工業振興	48.0	36.9	49就労支援の推進	56.4	36.4
48魅力づくり	44.4	30.0	36地域の防犯対策等の充実	64.2	34.9
15項目		18項目			

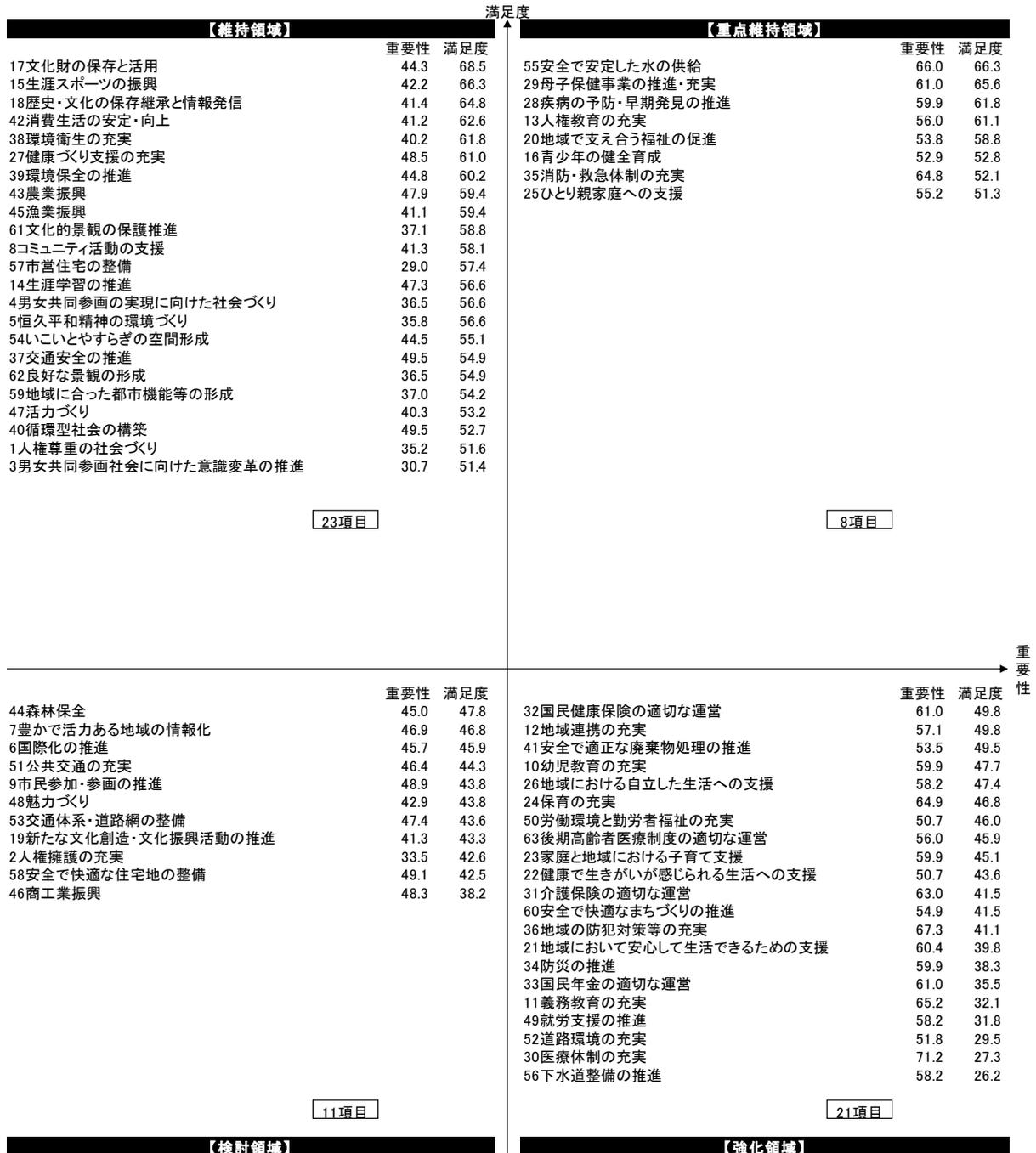
【図表 30歳代項目分布図】



【図表 40歳代項目分布図】



【図表 50歳代項目分布図】



IV 自由意見

自由記入 泉佐野市のまちづくりについて、ご自由に意見をお書きください

自由記入によるまちづくりへの意見は809人中299人から寄せられた。これらの意見を前回調査の自由意見の分析の項目に合わせ集計した結果を次ページの表に示す。統計的な比較はできないが、意見の分布の傾向を比較することができる。なお、1件中に書かれた多肢にわたる意見は分解して集計したため、回答者数299人から508件の意見となった。

- 【1】 今後のまちづくりに関する意見は、前回調査と比較すると件数が増加した。特に、安心して住めるまちや活気のあるまちをもとめる意見が多かった。
- 【2】 関空関連事項では、前回調査では意見がみられなかったが、今回りんくうタウンの整備を進めて泉佐野市の活気を要望する意見が多かった。
- 【3】 都市の基盤整備関連では、前回調査に引続き道路、下水、公園の整備に関する要望・意見が多くみられた。
- 【4】 福祉や医療の分野では、前回調査と比較して、医療施設・医療サービスに関する要望・意見は減少した。子育て支援のためのサービスに関する要望・意見が多くみられた。
- 【5】 防災や環境等の分野では、前回調査と比較してまちの環境美化に関する意見が多く寄せられた。また、災害に関する意見としては、地震や津波などの大規模災害への備えや対策に関する要望・意見が多く寄せられた。
- 【6】 教育・文化・レクリエーションの分野では、教育施設の耐震化や子供の学力向上、健全な育成を求める声が多くみられた。
- 【7】 産業振興の分野では、商店街活性化の意見は見られず、企業誘致による市の活性化を求める声が多かった。
- 【8】 国際交流やその他の市政全般では、税金に関する要望・意見が前回同様多く寄せられたが、今回は特にネーミングライツの意見が多数寄せられた。また、とにかく財政再建を進めて欲しいという意見も多かった。

項目	件数		件数	
	今回	%	前回	%
【1】今後のまちづくり	86	16.9%	54	6.7%
1-1 閑空があるという条件を生かした人の集まるまち、特色のあるまち	14	2.8%	15	1.9%
1-2 自然環境を大切にしたいまち、自然を生かしたまち	10	2.0%	9	1.1%
1-3 市民の生活環境の改善を優先するまち	13	2.6%	0	0.0%
1-4 福祉のまち、安心して住めるまち	20	3.9%	12	1.5%
1-5 活気のあるまち	20	3.9%	9	1.1%
1-6 新しさと歴史が融合したまち	8	1.6%	3	0.4%
1-7 その他	1	0.2%	6	0.7%
【2】閑空関連事項	12	2.4%	0	0.0%
2-1 飛行機の騒音	0	0.0%	0	0.0%
2-2 閑空優先の開発の進め方	0	0.0%	0	0.0%
2-3 りんくうタウンの整備	12	2.4%	0	0.0%
2-4 その他	0	0.0%	0	0.0%
【3】都市の基盤整備関連	86	16.9%	159	19.8%
3-1 道路	27	5.3%	57	7.1%
3-2 上下水道	25	4.9%	34	4.2%
3-3 駐車場・駐輪場	3	0.6%	8	1.0%
3-4 公園	16	3.1%	24	3.0%
3-5 鉄道	2	0.4%	5	0.6%
3-6 再開発	3	0.6%	5	0.6%
3-7 バス	7	1.4%	12	1.5%
3-8 公共的な住宅	2	0.4%	2	0.2%
3-9 ガス	1	0.2%	3	0.4%
3-10 その他	0	0.0%	9	1.1%
【4】福祉や医療の分野	56	11.0%	119	14.8%
4-1 医療施設・医療サービス	13	2.6%	63	7.8%
4-2 高齢者福祉サービス	9	1.8%	30	3.7%
4-3 子育て支援のためのサービス	26	5.1%	26	3.2%
4-4 その他	8	1.6%	0	0.0%
【5】防災や環境等の分野	82	16.1%	139	17.3%
5-1 防犯	10	2.0%	36	4.5%
5-2 道路や河川の不衛生、環境美化	39	7.7%	14	1.7%
5-3 自然環境の保全	5	1.0%	8	1.0%
5-4 廃棄物処理	0	0.0%	73	9.1%
5-5 水質汚染、大気汚染、振動、騒音、電波障害などの公害	1	0.2%	2	0.2%
5-6 交通安全	10	2.0%	0	0.0%
5-7 災害	17	3.3%	5	0.6%
5-8 暴走族	0	0.0%	1	0.1%
5-9 その他	0	0.0%	0	0.0%
【6】教育・文化・スポーツ・レクリエーションの分野	38	7.5%	65	8.1%
6-1 文化施設	9	1.8%	9	1.1%
6-2 学校教育施設・教育環境	27	5.3%	41	5.1%
6-3 プールや運動場などスポーツ・レクリエーション施設	1	0.2%	2	0.2%
6-4 その他	1	0.2%	13	1.6%
【7】産業振興の分野	11	2.2%	29	3.6%
7-1 商店街の活性化	0	0.0%	18	2.2%
7-2 企業誘致	11	2.2%	0	0.0%
7-3 その他	0	0.0%	11	1.4%
【8】国際交流やその他の市政全般	137	27.0%	238	29.6%
8-1 税金、税金の使い道	23	4.5%	141	17.6%
8-2 市民の意見を市政に反映させるしくみ	14	2.8%	8	1.0%
8-3 行政サービス	18	3.5%	15	1.9%
8-4 人権擁護	5	1.0%	39	4.9%
8-5 コミュニティ	1	0.2%	4	0.5%
8-6 ネーミングライツ	45	8.9%	0	0.0%
8-7 財政再建	29	5.7%	0	0.0%
8-8 その他	2	0.4%	31	3.9%
意見総数	508		803	